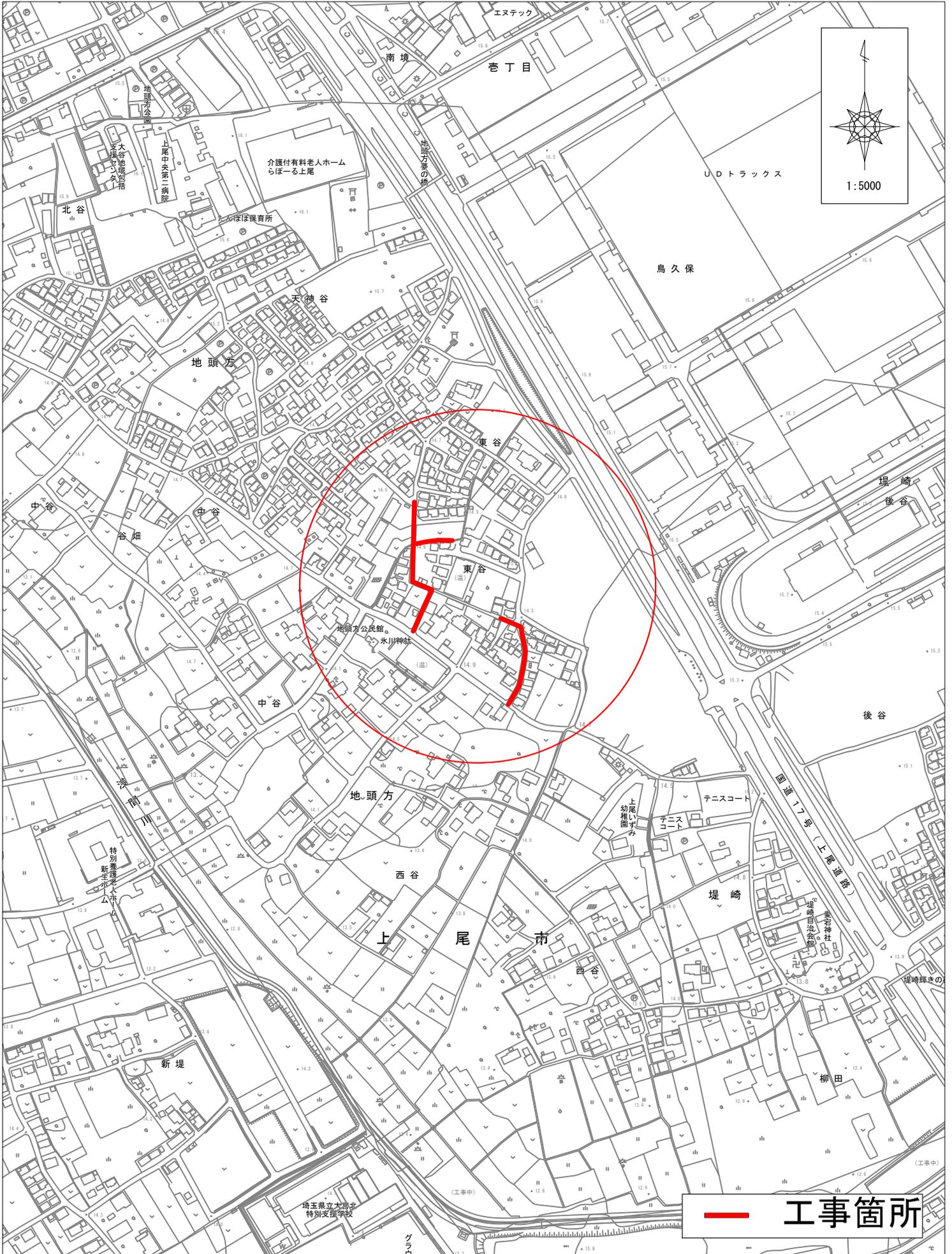


令和 7 年度 工 事 仕 様 書

工 事 名	7 - 3 公共地頭方 (補) 汚水管渠築造工事						
工 事 場 所	上尾市大字地頭方地内						
路 河 川 名 称							
事 業 名							
工 事 大 要	<p>工事延長 L=293.8m</p> <p>汚水管布設工 (リブ付硬質塩化ビニル管 200mm) 282.2m</p> <p>組立 1 号マンホール設置工 11箇所</p> <p>組立楕円マンホール設置工 2箇所</p> <p>取付管工 45箇所</p> <p>付帯工 1式</p>						

変更理由					
備考					
地区	県南(北本県土整備)	労務費補正	1.04	機械経費(賃料)補正	1.02
単価適用年月	令和07年07月01日付 公共				
工期	当初	自		至	
		日数			
	変更		至		
経費適用年月	公共 令和06年度				
主たる工種	下水道工事(2)				
施工地域	一般交通影響有り(2)-2				
設計	当初金額		変更金額		
	工事価格				
	消費税相当額				
	合計				
請負	工事価格				
	消費税相当額				
	合計				
	請負増減額				
週休2日区分	4週8休補正(月単位)				

位置図



7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

本工事費内訳書					
費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基 準
下水道工事（2）	1	式			
管路	1	式			
管きょ工（管径200mm）	1	式			
管路土工	1	式			
管路掘削（バックホウ）	526.9	m ³			C 1号
掘削（人力）	0.1	m ³			C 2号
管路埋戻（再生砕石、タンバ）	102.8	m ³			C 3号
管路埋戻（改良土、振動ローラ）	195.1	m ³			C 4号
管路埋戻（発生土、振動ローラ）	47.6	m ³			C 5号
管路埋戻（改良土、タンバ）	4.3	m ³			C 6号
管路埋戻（発生土、タンバ）	34.2	m ³			C 7号
発生土処理	186.9	m ³			C 8号
管布設工	1	式			
リップ付硬質塩化ビニル管	282.2	m			C 9号

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

本工事費内訳書					
費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基 準
マンホール用可とう継手（ 200）	26	個			C 10号
埋設標識シート	282.2	m			C 11号
土留工	1	式			
アルミ矢板土留 2.0m（1段）	35.1	m			C 12号
アルミ矢板土留 2.5m（1段）	65.3	m			C 13号
アルミ矢板土留 2.5m（2段）	136.7	m			C 14号
アルミ矢板土留 3.0m	22	m			C 15号
アルミ矢板土留及び軽金属支保工損料	1	式			C 16号
開削水替工	1	式			
開削水替	1	式			C 17号
マンホール工	1	式			
組立マンホール工	1	式			
組立1号マンホール	1	式			C 18号
組立楕円マンホール	1	式			C 19号

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

本工事費内訳書					
費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基準
取付管工	1	式			
管路土工	1	式			
掘削（機械）	9.7	m ³			C 20号
掘削（人力）	30.6	m ³			C 2号
再生砂埋戻	21	m ³			C 21号
発生土処理	40.3	m ³			C 8号
取付管布設工	1	式			
取付管（塩ビ管）	14	箇所			C 22号
取付管（塩ビ管）	31	箇所			C 23号
マンホール用可とう継手（ 125）	3	個			C 24号
付帯工	1	式			
試掘工	1	式			
試掘	1	式			C 25号
舗装撤去工	1	式			

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

本工事費内訳書					
費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基準
舗装版切断（t 15cm）	638	m			C 26号
舗装版破碎	288.9	m ²			C 27号
As殻運搬処理	14.5	m ³			C 28号
道路復旧工	1	式			
市道（車道）下層路盤 再生切込砕石30cm	288.9	m ²			C 29号
市道（車道）上層路盤 再生粒調砕石21cm	288.9	m ²			C 30号
市道（車道）表層 再生密粒As4cm	288.9	m ²			C 31号
市道（砂利部）上層路盤 粒調砕石30cm	30.6	m ²			C 32号
仮設工	1	式			
交通管理工	1	式			
交通誘導警備員	1	式			C 33号
直接工事費計					
共通仮設費計	1	式			
共通仮設費(積上げ)	1	式			

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

本工事費内訳書					
費目・工種・種別・細目	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基 準
運搬費	1	式			
仮設材運搬費	2.171	t			C 34 号
技術管理費	1	式			
土壌分析試験費	1	式			C 35 号
共通仮設費(率化)	1	式			
共通仮設費率分	1	式			一般交通影響有り(2)-2
純工事費	1	式			
現場管理費	1	式			一般交通影響有り(2)-2
工事原価	1	式			
一般管理費等	1	式			金銭的保証を必要とする
(内 契約保証補正加算額)					
工事価格	1	式			
消費税等相当額	1	式			
合計					

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 1 号 C 代価					
管路掘削（バックホウ）					
1 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
機械掘削工(バックホウ) 加-5型 0.28m3	1	m3			D 1 号
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 2 号 C 代価						掘削（人力）	
						1 m3 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
床掘り 土砂 現場制約あり	1	m3			P 1 号		
計							
単位当たり							

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 3 号 C 代価		管路埋戻（再生砕石、タンバ）			
		1 m3 当り			
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
機械投入埋戻工(バックホウ) 加-5型 0.28m3 土質区分: 土質土	1	m3			D 2 号
再生クラッシャーラン RC-40	1.2	m3			
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 4 号 C 代価		管路埋戻（改良土、振動ローラ）				1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離6.1km	1.25	m3			E 1 号	
石灰改良費 最大粒径20mm(第1～第3種建設発生土)	1.25	m3				
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離6.1km	1.25	m3			E 1 号	
機械投入埋戻工(バックホウ) 加-5型 0.28m3 土質区分:砂質土	1	m3			D 3 号	
振動ローラ運転		日			D 4 号	
計						
単位当たり						

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 5 号 C 代価		管路埋戻（発生土、振動ローラ）			
					1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離3km	1.11	m3			E 2 号
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離3km	1.11	m3			E 2 号
機械投入埋戻工(バックホウ) 加-ラ型 0.28m3 土質区分:砂質土	1	m3			D 3 号
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	1.11	m3			P 2 号
振動ローラ運転		日			D 4 号
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 6 号 C 代価		管路埋戻（改良土、タンバ）			
					1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離6.1km	1.25	m3			E 1号
石灰改良費 最大粒径20mm(第1～第3種建設発生土)	1.25	m3			
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離6.1km	1.25	m3			E 1号
機械投入埋戻工(バックホウ) 加-5型 0.28m3 土質区分:砂質土	1	m3			D 5号
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 7 号 C 代価		管路埋戻（発生土、タンバ）				1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離3km	1.11	m3			E 2 号	
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離3km	1.11	m3			E 2 号	
積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)	1.11	m3			P 2 号	
機械投入埋戻工(バックホウ) 加-5型 0.28m3 土質区分:砂質土	1	m3			D 5 号	
計						
単位当たり						

7 - 3 公共地頭方 (補) 污水管渠築造工事

第 8 号 C 代価						発生土処理
(,)						1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番 基 号 準	
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離6.1km	1	m3			E 1 号	
建設発生土受入費(石灰) (第1～第3種建設発生土)	1	m3				
計						
単位当たり						

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 9 号 C 代価					
リップ付硬質塩化ビニル管					
1 m 当り					
名称・規格	数量	単位	単価	金額	明細単価番号 基 準
リップ付硬質塩化ビニル管設置工【材工共】 呼び径200mm	1	m			代 1 号
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 10 号 C 代価		マンホール用可とう継手（ 200）				1 個 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番 基 号 準	
リブ管用マンホール可とう継手 200	1	個				
計						
単位当たり						

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 11 号 C 代価						埋設標識シート
						50 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
埋設標識シート敷設	50	m			D 6 号	
埋設表示シート 150mm 2倍	1	巻				
計						
単位当たり						

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 12 号 C 代価		アルミ矢板土留 2.0m (1段)			
					1 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深 2.0m以下	1	m			D 7 号
アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深 2.0m以下	1	m			D 8 号
土留支保工(軽量金属支保工) 1段 2.0m以下	1	m			D 9 号
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 13 号 C 代価		アルミ矢板土留 2.5m (1段)				1 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深 2.0m以下	1	m			D 7 号	
アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深 2.0m以下	1	m			D 8 号	
土留支保工(軽量金属支保工) 1段 2.0m以下	1	m			D 9 号	
計						
単位当たり						

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 14 号 C 代価						アルミ矢板土留 2.5m（2段）	
						1 m 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深 2.5m以下	1	m			D 10 号		
アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深 2.5m以下	1	m			D 11 号		
土留支保工(軽量金属支保工) 2段 3.5m以下	1	m			D 12 号		
計							
単位当たり							

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 15 号 C 代価					
アルミ矢板土留 3.0m					
1 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深 3.0m以下	1	m			D 13 号
アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深 3.0m以下	1	m			D 14 号
土留支保工(軽量金属支保工) 2段 3.5m以下	1	m			D 12 号
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 16 号 C 代価						アルミ矢板土留及び軽金属支保工損料	
						1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
アルミ矢板賃料 修理費含む	1	式			D 15 号		
軽金属支保工賃料	1	式			D 16 号		
計							
単位当たり							

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 17 号 C 代価						開削水替	
						1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番 基 号 準		
ポンプ運転工 作業時排水 発動発電機		日			D 17 号		
据付・撤去工	1	現場			D 18 号		
計							
単位当たり							

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 18 号 C 代価		組立1号マンホール		1 式 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
人孔蓋及び口環 T-25、600、圧力開放型、鍵付き蝶番付き	11	組				
人孔蓋及び口環（オプション類） ロック付転落防止用梯子（600）	2	個				
口環変形防止調整金具 25mm ボルト、ナット	5	組				
口環変形防止調整金具 45mm ボルト、ナット	6	組				
調整リング100 600×100	13	個				
調整リング150 600×150	7	個				
斜壁ブロック（1号） 600×900×h450	5	個				
斜壁ブロック（1号）600 600×900×h600	6	個				
躯体ブロック（1号）600 900×h600	3	個				
躯体ブロック（1号）900 900×h900	2	個				
躯体ブロック（1号）1200 900×h1200	4	個				
躯体ブロック（1号）1500 900×h1500	2	個				
底部工（1号） 砕石基礎20cm、底板ブロック、インバート仕上げ	11	箇所			D 19 号	
底部工（既設1号） インバート仕上げ	2	箇所			D 20 号	

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 18 号 C 代価 (続 き)		組立1号マンホール		1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
組立マンホール設置工 1号(900mm) 3m以下	11	箇所			代 2 号
1号組立マンホール削孔費 接続管種 塩ビ管 200	11	箇所			
1号組立マンホール削孔費 接続管種 塩ビ管 125	3	箇所			
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 19 号 C 代価		組立楕円マンホール				1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
人孔蓋及び口環 T-25、600、圧力開放型、鍵付き蝶番付き	2	組				
口環変形防止調整金具 25mm ボルト、ナット	2	組				
調整リング100 600×100	1	個				
調整リング150 600×150	2	個				
斜壁ブロック（楕円）600 600× 900× h 600	2	個				
躯体ブロック（楕円）900 600× 900× h 900	2	個				
組立マンホール設置工 0号(750mm)・楕円 2m以下	2	箇所			代 3 号	
底部工（楕円） 砕石基礎20cm、底板ブロック、イバート仕上げ	2	箇所			D 21 号	
0号組立マンホール削孔費 接続管種 塩ビ管 200	2	箇所				
計						
単位当たり						

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 20 号 C 代価						掘削（機械）		1 m3 当り	
名 称 ・ 規 格				数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
機械掘削工(バックホウ) 加-5型 0.28m3				1	m3			D 1 号	
計									
単位当たり									

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 21 号 C 代価					
再生砂埋戻					
1 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
埋戻し 小規模	1	m3			P 3 号
砂 再生	1.26	m3			
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 22 号 C 代価					
取付管（塩ビ管）				1 箇所 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
取付管布設および支管取付工【材工共】 管径125mm 取付管長3～5m未満	1	箇所			代 4 号
下水キャップ 125用	1	個			
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 23 号 C 代価		取付管（塩ビ管）		1 箇所 当り		
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
取付管布設および支管取付工【材工共】 管径125mm 取付管長3m未満	1	箇所			代 5 号	
下水キャップ 125用	1	個				
計						
単位当たり						

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 24 号 C 代価		マンホール用可とう継手（ 125）		1 個 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
マンホール用可とう継手 125	1	個			
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 25 号 C 代価						試掘	
						(,)	
						1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
舗装版切断工	38.8	m			D 22 号		
舗装版破碎積込(小規模土工)	9.4	m ²			P 4 号		
機械掘削工(小型バックホウ) 加-ヲ型 0.13m ³	8.4	m ³			D 23 号		
床掘り 土砂 現場制約あり	2.9	m ³			P 1 号		
機械投入埋戻工(小型バックホウ) 加-ヲ型 0.13m ³ 土質区分:砂質土	6.5	m ³			D 24 号		
間詰路盤工(人力路盤施工) 再生切込砕石40~0mm (RC-40)	9.4	m ²			代 6 号		
間詰路盤工(人力路盤施工) 再生粒調砕石40~0mm (RM-40)	9.4	m ²			代 7 号		
表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚40mm 再生密粒度アスコ(13)	9.4	m ²			P 5 号		
廃材処分(As塊)	0.5	m ³			D 25 号		
発生土処理	4	m ³			D 26 号		
計							
単位当たり							

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 26 号 C 代価					
舗装版切断 (t 15cm)					
(,) 100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 20kmまで	0.07	台			
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後、最終処分場に搬入	0.13	m ³			
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	100	m			P 6 号
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方 (補) 污水管渠築造工事

第 27 号 C 代価					
				舗装版破碎	
					1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	单 位	单 価	金 額	明細単価番 基 号 準
舗装版破碎積込(電線共同溝工)	1	m2			P 7 号
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 28 号 C 代価					
As殻運搬処理					
(,) 1 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
廃材持込料 As廃材	2.35	t			
運搬(電線共同溝工) アスファルト塊 運搬距離6.0km以下	1	m3			P 8 号
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 29 号 C 代価					
市道（車道） 下層路盤 再生切込砕石30cm					
1 m2 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
下層路盤(歩道部) 全仕上り厚300mm 2層施工	1	m2			P 9号
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方(補)汚水管渠築造工事

第 30 号 C 代価					
市道(車道) 上層路盤 再生粒調碎石21cm					
1 m2 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚210mm 2層施工	1	m2			P 10 号
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方(補)汚水管渠築造工事

第 31 号 C代価 市道(車道) 表層 再生密粒As4cm					
1 m2 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	单 位	单 価	金 額	明細単価番号 基 準
表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚40mm 再生密粒度720(13)	1	m2			P 5号
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 32 号 C 代価						市道（砂利部）上層路盤 粒調碎石30 c m	
						1 m2 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
上層路盤(歩道部) 全仕上り厚300mm 2層施工	1	m2			P 11 号		
計							
単位当たり							

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 33 号 C 代価						交通誘導警備員
						1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	单 位	单 価	金 額	明細単価番号 基 準	
交通誘導警備員 B		人日			代 8 号	
計						
単位当たり						

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 34 号 C 代価					
仮設材運搬費					
1 t 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
仮設材等の積み込み・取卸し費 基地積込 現場 基地取卸	1	t			代 9 号
仮設材等の運搬(1車1回) 往復 製品長12m以内 片道運搬距離10km	1	t			代 10 号
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 35 号 C 代価		土壤分析試験費				1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番 基 号 準	
土壤分析試験費 六価加溶出試験〔配合設計時〕	1	検体				
計						
単位当たり						

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 1 号 D代価						機械掘削工(バックホウ) 加-ラ型 0.28m3	
						100 m3 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)		
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)		
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間					
諸 雑 費 (丸め)	1	式					
計							
単位当たり							
[条件] [A] = 1 バックホウ規格 加-ラ型 0.28m3			[X] = 3		バックホウ規格区分 排対型:2次基準		

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 2 号 D 代価		機械投入埋戻工(バックホウ) 加-ヲ型 0.28m3 土質区分:沖質土				100 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)	
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)	
バックホウ運転 加-ヲ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間				
タンバ締固め	100	m3			P 12 号	
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 2 土質区分 沖質土 [X] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準 [C] = 100.000 m3 埋戻土数量			[B] = 1 [DS] = 8 [D] = 100.000 m3		バックホウ規格 加-ヲ型 0.28m3 骨材区分 再生切込砕石 タンバ締固め数量	

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 3 号 D 代価		機械投入埋戻工(バックホウ) 加-ラ型 0.28m3 土質区分:砂質土				100 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)	
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)	
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間				
タンバ締固め	1	m3			P 12 号	
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 4 土質区分 砂質土 [X] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準 [C] = 1.000 m3 埋戻土数量			[B] = 1 [DS] = 13 [D] = 1.000	バックホウ規格 加-ラ型 0.28m3 骨材区分 発生土 m3 タンバ	締固め数量	

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 4 号 D 代価					
振動ローラ運転					
1 日 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
振動ローラ(舗装用)[Hド'が'ド'式] 運転質量 0.8~1.1t		日			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
軽油		l			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 5 号 D 代価		機械投入埋戻工(バックホウ) 加-ラ型 0.28m3 土質区分:砂質土				100 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)	
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)	
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間				
タンバ締固め	100	m3			P 12 号	
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 4 土質区分 砂質土 [X] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準 [C] = 100.000 m3 埋戻土数量			[B] = 1 [DS] = 13	バックホウ規格 加-ラ型 0.28m3 骨材区分 発生土		
			[D] = 100.000 m3	タンバ締固め数量		

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 6 号 D代価						埋設標識シート敷設	
						100 m 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)		
計							
単位当たり							

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 7 号 D 代価						アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深 2.0m以下	
						100 m 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)		
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)		
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)		
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間					
諸 雑 費 (丸め)	1	式					
計							
単位当たり							
[条件] [A] = 2 掘削深 2.0m以下 [X] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準			[B] = 3		バックホウ規格 加-ラ型 0.28m3		

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 8 号 D代価		アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深 2.0m以下			
		100 m 当り			
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 掘削深 2.0m以下			[B] = 1	引抜工機種	トラッククレーン油圧伸縮ジブ 4.9t

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 9 号 D代価		土留支保工(軽量金属支保工) 1段 2.0m以下				100 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)	
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)	
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)	
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)	
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)	
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)	
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 1 切梁材区分 水圧式 ^レ イ ^レ 赫 ^レ ト			[B] = 1	段数 1段 2.0m以下		

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 10 号 D代価						アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深 2.5m以下	
						100 m 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)		
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)		
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)		
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間					
諸 雑 費 (丸め)	1	式					
計							
単位当たり							
[条件] [A] = 3 掘削深 2.5m以下 [X] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準			[B] = 3	バックホウ規格 加-ラ型 0.28m3			

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 11 号 D代価		アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深 2.5m以下				100 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)	
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)	
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)	
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			4週8休補正(月単位)	
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 3 掘削深 2.5m以下			[B] = 1	引抜工機種	トラッククレーン油圧伸縮ジブ 4.9t	

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 12 号 D代価		土留支保工(軽量金属支保工) 2段 3.5m以下				100 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)	
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)	
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)	
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)	
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)	
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)	
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 1 切梁材区分 水圧式 ^レ イ ^レ 赫 ^レ ト			[B] = 2	段数 2段 3.5m以下		

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 13 号 D代価						アルミ矢板建込工(両側分) 掘削深 3.0m以下	
						100 m 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)		
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)		
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)		
バックホウ運転 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2)		時間					
諸 雑 費 (丸め)	1	式					
計							
単位当たり							
[条件] [A] = 4 掘削深 3.0m以下 [X] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準			[B] = 3		バックホウ規格 加-ラ型 0.28m3		

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 14 号 D代価		アルミ矢板引抜工(両側分) 掘削深 3.0m以下				100 m 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)	
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)	
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)	
トラッククレーン[油圧伸縮ジブ型] 4.9t吊		日			4週8休補正(月単位)	
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 4 掘削深 3.0m以下			[B] = 1	引抜工機種	トラッククレーン油圧伸縮ジブ 4.9t	

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 15 号 D 代価		アルミ矢板賃料 修理費含む				1 式 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
アルミ矢板賃料	1	式				
計						
単位当たり						

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 16 号 D代価						軽金属支保工賃料	
						1 式 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
軽金属支保工賃料	1	式					
計							
単位当たり							

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 17 号 D代価						ポンプ運転工 作業時排水 発動発電機	
						1 日 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
特殊作業員		人			4週8休補正(月単位)		
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)		
工事用水中モータポンプ普通型(潜水ポンプ) 口径 50mm 全揚程5m 0.4kW		日					
発動発電機 ガソリンエンジン駆動 3KVA		日					
諸 雑 費 (率 + 丸 め)		%					
計							
単位当たり							
[条件] [A] = 2 排水方法・動力源 作業時排水 発動発電機 [C] = 1 発動発電機規格 ガソリン 3KVA				[B] = 1.000 台 ポンプ台数 [X] = 1 発動発電機規格区分 普通型			

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 18 号 D代価 据付・撤去工					
1 現場 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 19 号 D代価		底部工（1号） 砕石基礎20cm、底板ブロック、マンホール仕上げ				1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
底板ブロック（1号） 1100 × h 130	1	個				
再生クラッシャーラン RC-40	0.23	m ³				
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物	0.18	m ³			P 13 号	
モルタル上塗工（配合1:2）（マンホール用） 1層厚さ20mm	0.74	m ²			E 3 号	
モルタル練 高炉	0.01	m ³			P 14 号	
マンホール鋼製型枠工	0.28	m ²			E 4 号	
計						
単位当たり						

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 20 号 D代価						底部工（既設1号）インバート仕上げ	
						1 箇所 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物	0.07	m3			P 13 号		
モルタル上塗工(配合1:2)(マンホール用) モルタル厚さ20mm	0.74	m2			E 3 号		
モルタル練 高炉	0.01	m3			P 14 号		
マンホール鋼製型枠工	0.28	m2			E 4 号		
計							
単位当たり							

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 21 号 D代価		底部工（楕円） 砕石基礎20cm、底板ブロック、イバート仕上げ				1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
底板ブロック（楕円） 800mm/2+700mm × 800 × h130	1	個				
再生クラッシャーラン RC-40	0.19	m3				
コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物	0.13	m3			P 13 号	
モルタル上塗工（配合1:2）（マンホール用） 1層厚さ20mm	0.6	m2			E 3 号	
モルタル練 高炉	0.01	m3			P 15 号	
マンホール鋼製型枠工	0.28	m2			E 4 号	
計						
単位当たり						

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 22 号 D代価					
舗装版切断工					
(,) 100 m 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
アスファルト切断濁水運搬費 積載量2t 運搬距離 20kmまで	0.07	台			
アスファルト切断濁水処分費 中間処理後、最終処分場に搬入	0.13	m3			
舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下	100	m			P 6号
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 23 号 D代価		機械掘削工(小型バックホウ) 加-ラ型 0.13m3				100 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)	
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)	
小型バックホウ運転 加-ラ型 山積0.13m3(平積0.10)		日				
諸 雑 費 (丸め)	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 2 バックホウ規格 加-ラ型 0.13m3			[X] = 3		バックホウ規格区分 排対型:2次基準	

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 24 号 D代価		機械投入埋戻工(小型バックホウ) 加-ラ型 0.13m3 土質区分:砂質土			
					100 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
小型バックホウ運転 加-ラ型 山積0.13m3(平積0.10)		日			
タンバ締固め	100	m3			P 12 号
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 4 土質区分 砂質土 [X] = 3 バックホウ規格区分 排対型:2次基準 [C] = 100.000 m3 埋戻土数量			[B] = 2 [DS] = 13 [D] = 100.000 m3	バックホウ規格 加-ラ型 0.13m3 骨材区分 発生土 タンバ締固め数量	

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 25 号 D代価					
(廃材処分 (As塊))					
1 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
廃材持込料 As廃材	2.35	t			
運搬(電線共同溝工) アスファルト塊 運搬距離6.0km以下	1	m3			P 8 号
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方 (補) 污水管渠築造工事

第 26 号 D代価					
発生土処理					
(,)					
1 m3 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	单 位	单 価	金 額	明細単価番号 基 準
発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離6.1km	1	m3			E 1 号
建設発生土受入費(石灰) (第1~第3種建設発生土)	1	m3			
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 1 号 E 代価						発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離6.1km	
						10	m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
ダンプトラック運転 オロード・ディーゼル 4t積級		日					
計							
単位当たり							
[条件] [A] = 1 ダンプトラック規格 4t積級 [C] = 2 DID区間 DID区間あり [a] = 1 劣化損耗費 {良好}					[B] = 6.100 km 片道運搬距離 [D] = 3 トラック規格 4t型 0.28m3		

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 2 号 E 代価		発生土運搬工(4t積級、機械積込み) 運搬距離3km				10 m3 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
ダンプトラック運転 オロード・ディーゼル 4t積級		日				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 1 ダンプトラック規格 4t積級 [C] = 2 DID区間 DID区間あり [a] = 1 劣化損耗費 {良好}			[B] = 3.000 km 片道運搬距離 [D] = 3 トラック規格 4t型 0.28m3			

7 - 3 公共地頭方 (補) 汚水管渠築造工事

第 3 号 E 代価		モルタル上塗り (配合1:2) (マホ-ル用) 厚み20mm			
		1 m2 当り			
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
左官		人			4週8休補正 (月単位)
普通作業員		人			4週8休補正 (月単位)
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 配合比 1:2			[B] = 20.000 mm		厚み

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 4 号 E 代価					
マンホール鋼製型枠工					
10 m2 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
土木一般世話役		人			4週8休補正(月単位)
型枠工		人			4週8休補正(月単位)
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 (率 + 丸 め)		%			
計					
単位当たり					

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 1 号 代価表		リップ付硬質塩化ビニル管設置工【材工共】 呼び径200mm			
		1 m 当り			
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
リップ付硬質塩化ビニル管設置工(材工共) 管径200mm	1	m			4週8休補正(月単位)
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 2 規格・仕様 呼び径200mm [C] = 1 時間制約 時間制約無			[B] = 1 [D] = 1	施工規模 施工規模20m以上 夜間作業 夜間作業無	

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 2 号 代価表		組立マンホール設置工 1号(900mm) 3m以下			1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
組立マンホール設置工(手間のみ) 1号(内径900)3m以下	1	箇所			4週8休補正(月単位)
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 4 規格・仕様 1号(900mm) 3m以下 [C] = 1 時間制約 時間制約無			[B] = 1 [D] = 1	施工規模 施工規模4箇所以上 夜間作業 夜間作業無	

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 3 号 代価表					
			組立マンホール設置工 0号(750mm)・楕円 2m以下		
					1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
組立マンホール設置工(手間のみ) 0号(内径750)または楕円2m以下	1	箇所			4週8休補正(月単位)
計					
単位当たり					
[条件] [A] = 1 規格・仕様 0号(750mm)・楕円 2m以下 [C] = 1 時間制約 時間制約無			[B] = 2 [D] = 1	施工規模 施工規模4箇所未満 夜間作業 夜間作業無	

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 4 号 代価表		取付管布設および支管取付工【材工共】 管径125mm 取付管長3～5m未満				1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
取付管布設及び支管取付工(材工共) 管径125	1	箇所			4週8休補正(月単位)	
計						
単位当たり						
[条件]						
[A] = 2 規格・仕様 管径125mm			[B] = 1	施工規模 施工規模5箇所以上		
[C] = 1 時間制約 時間制約無			[D] = 1	夜間作業 夜間作業無		
[E] = 2 平均取付管長(水平長) 3m以上5m未満			[G] = 4	取付対象区分 上記以外に取付		

7 - 3 公共地頭方(補)汚水管渠築造工事

第 5 号 代価表					
			取付管布設および支管取付工【材工共】 管径125mm 取付管長3m未満		
					1 箇所 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
取付管布設及び支管取付工(材工共) 管径125	1	箇所			4週8休補正(月単位)
計					
単位当たり					
[条件]					
[A] = 2 規格・仕様 管径125mm			[B] = 1	施工規模 施工規模5箇所以上	
[C] = 1 時間制約 時間制約無			[D] = 1	夜間作業 夜間作業無	
[E] = 1 平均取付管長(水平長) 3m未満			[G] = 4	取付対象区分 上記以外に取付	

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 6 号 代価表		間詰路盤工(人力路盤施工) 再生切込碎石40～0mm (RC-40)				100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)	
再生クラッシャーラン RC-40	38.1	m ³				
タンバ及びランマ運転 60～80kg		日				
諸 雑 費 （丸め）	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 30.000 cm 仕上り厚さ			[B] = 7	路盤材料区分 再生切込碎石40～0mm (RC-40)		

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 7 号 代価表		間詰路盤工(人力路盤施工) 再生粒調碎石40～0mm (RM-40)				100 m2 当り
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準	
普通作業員		人			4週8休補正(月単位)	
再生粒度調整碎石 RM-40	26.67	m ³				
タンバ及びランマ運転 60～80kg		日				
諸 雑 費 （丸め）	1	式				
計						
単位当たり						
[条件] [A] = 21.000 cm 仕上り厚さ			[B] = 10	路盤材料区分 再生粒調碎石40～0mm (RM-40)		

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 8 号 代価表					
交通誘導警備員 B					
1 人日 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
交通誘導警備員 B		人			4週8休補正(月単位)
諸 雑 費 （丸め）	1	式			
計					
単位当たり					
[条件] [B] = 2 交通誘導警備員区分 交通誘導警備員B					

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 9 号 代価表						仮設材等の積込み・取卸し費 基地積込 現場 基地取卸	
						1 t 当り	
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準		
仮設材積込み・取卸し費 往復 積込2回 + 取卸2回	1	t					
諸 雑 費 （丸め）	1	式					
計							
単位当たり							
[条件] [A] = 5 施工区分 基地積込 現場 基地取卸							

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 10 号 代価表					
仮設材等の運搬(1車1回) 往復 製品長12m以内 片道運搬距離10km					
1 t 当り					
名 称 ・ 規 格	数 量	単 位	単 価	金 額	明細単価番号 基 準
トラック運賃	1	t			
諸 雑 費 (丸め)	1	式			
計					
単位当たり					
[条件]					
[A] = 1 製品長 12m以内			[B] = 10.000 km		片道運搬距離
[C] = 1 運賃割増区分 割増なし			[D] = 0.000		運賃割増率
[F] = 2 計上区分 往復					

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 1 号 施工パッケージ 床掘り 土砂 現場制約あり						
						1 m3 当り
名称・規格	金額 構成 比(%)	金額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
【端数調整】						
【条件】 [J1] = 1 土質 土砂 [J5] = 1 費用の内訳 全ての費用			[J2] = 6	施工方法	現場制約あり	

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 2 号 施工パッケージ 積込(ルーズ) 土砂 小規模(標準)							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構 成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準	
【機械】							
バックホウ 排対型:2次基準 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2m3)							
【労務】							
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)	
【材料】							
軽油							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 土質 土砂			[J2] = 4	作業内容 小規模(標準)			

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 3 号 施工パッケージ 埋戻し 小規模							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準	
【機械】							
バックホウ 後方超小旋回型 排対型:2次基準 加-ラ型 山積0.28m3(平積0.2m3)							
タンバ及びランマ 60～80kg							
【労務】							
普通作業員						4週8休補正(月単位)	
特殊作業員						4週8休補正(月単位)	
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)	
【材料】							
軽油							
ガソリン レギュラー							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 5 施工方法 上記以外(小規模) [J4] = 1 費用の内訳 全ての費用				[J2] = 1 土質 土砂			

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 4 号 施工パッケージ 舗装版破碎積込(小規模土工)						
						1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構 成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
小型バックホウ 排対型:2次基準 加-ラ型 山積0.13m3(平積0.10m3)						
【労務】						
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
【材料】						
軽油						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 1 費用の内訳 全ての費用						

7 - 3 公共地頭方(補)汚水管渠築造工事

第 5 号 施工パッケージ 表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚40mm 再生密粒度アスコン(13)							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準	
【機械】							
振動ローラ(舗装用) ハンドガイド式 運転質量0.5~0.6t							
振動コンパクタ[前進型] 機械質量40~60kg							
その他(機械)							
【労務】							
特殊作業員						4週8休補正(月単位)	
普通作業員						4週8休補正(月単位)	
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)	
その他(労務)							
【材料】							
再生アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)							
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用							
ガソリン レギュラー							
軽油							

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 5 号 施工パッケージ 表層(車道・路肩部) 1層当り仕上厚40mm 再生密粒度アスコン(13) (続 き) 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
その他(材料)						
【端数調整】						
[条件]						
[J2] = 40.000 mm 1層当り平均仕上り厚			[J1] = 1	平均幅員 1.4m未満	平均仕上厚50mm以下	
[A1] = 11 材料 再生密粒度アスコン(13)			[J4] = 3	瀝青材料種類	プライコート PK-3	
[J6] = 1 費用の内訳 全ての費用						

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 6 号 施工パッケージ 舗装版切断 アスファルト舗装版 15cm以下							1 m 当り
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準	
【機械】							
コンクリートカッタ[パキム4式・湿式] 径 56cm 切削深20cm級 超低騒音型							
その他(機械)							
【労務】							
特殊作業員						4週8休補正(月単位)	
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)	
普通作業員						4週8休補正(月単位)	
その他(労務)							
【材料】							
コンクリートカッタ (ブレ - ド) 径18ｲﾝﾁ							
ガソリン レギュラー							
その他(材料)							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 舗装版種別 アスファルト舗装版 [J5] = 1 費用の内訳 全ての費用				[J2] = 1 アスファルト舗装版厚 15cm以下			

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 7 号 施工パッケージ 舗装版破碎積込(電線共同溝工) 1 m2 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
ハック杓(ク0-5)[超小旋回型・クレーン機能付] 山積0.28m3(平積0.2m3)1.7t吊						4週8休補正(月単位)
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)
【材料】						
軽油						
【端数調整】						

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 8 号 施工パッケージ 運搬(電線共同溝工) アスファルト塊 運搬距離6.0km以下 1 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構 成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【機械】						
ダンプトラック ワロード・ディーゼル 4t 積級						
【労務】						
運転手(一般)						4週8休補正(月単位)
【材料】						
軽油						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 2 積載区分 アスファルト塊 [J4] = 4 運搬距離 6.0km以下			[J2] = 2	DID区間の有無 有		

7 - 3 公共地頭方(補)汚水管渠築造工事

第 9 号 施工パッケージ 下層路盤(歩道部) 全仕上り厚300mm 2層施工							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準	
【機械】							
小型バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)						4週8休補正(月単位)	
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量 3~4t						4週8休補正(月単位)	
その他(機械)							
【労務】							
普通作業員						4週8休補正(月単位)	
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)	
特殊作業員						4週8休補正(月単位)	
その他(労務)							
【材料】							
再生クラッシャーラン RC-40							
軽油							
その他(材料)							
【端数調整】							

7 - 3 公共地頭方(補)汚水管渠築造工事

第 10 号 施工パッケージ 上層路盤(歩道部) 全仕上り厚210mm 2層施工							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構 成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準	
【機械】							
小型バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)						4週8休補正(月単位)	
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量 3~4t						4週8休補正(月単位)	
その他(機械)							
【労務】							
普通作業員						4週8休補正(月単位)	
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)	
特殊作業員						4週8休補正(月単位)	
その他(労務)							
【材料】							
再生粒度調整碎石 RM-40							
軽油							
その他(材料)							
【端数調整】							

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 10 号 施工パッケージ							上層路盤(歩道部) 全仕上り厚210mm 2層施工	1 m2 当り
(続 き)								
名 称 ・ 規 格		金額 構成 比(%)	金 額	構 成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準	
[条件] [J1] = 210.000 mm 全仕上り厚 [J3] = 3 材料 再生粒度調整碎石 RM-40				[J2] = 2 施工区分 2層施工 [J4] = 1 費用の内訳 全ての費用				

7 - 3 公共地頭方(補)汚水管渠築造工事

第 11 号 施工パッケージ 上層路盤(歩道部) 全仕上り厚300mm 2層施工							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準	
【機械】							
小型バックホウ(クローラ)[標準] 山積0.11m3(平積0.08m3)						4週8休補正(月単位)	
振動ローラ(舗装用)[搭乗・コンパインド式] 運転質量 3~4t						4週8休補正(月単位)	
その他(機械)							
【労務】							
普通作業員						4週8休補正(月単位)	
運転手(特殊)						4週8休補正(月単位)	
特殊作業員						4週8休補正(月単位)	
その他(労務)							
【材料】							
粒度調整碎石 M-30							
軽油							
その他(材料)							
【端数調整】							

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 11 号 施工パッケージ 上層路盤(歩道部) 全仕上り厚300mm 2層施工 (続 き)							1 m2 当り
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準	
[条件] [J1] = 300.000 mm 全仕上り厚 [J3] = 5 材料 粒度調整碎石 M-30			[J2] = 2 施工区分 2層施工 [J4] = 1 費用の内訳 全ての費用				

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 12 号 施工パッケージ タンバ締固め							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準	
【機械】							
タンバ及びランマ 質量 60～80kg						4週8休補正(月単位)	
【労務】							
特殊作業員						4週8休補正(月単位)	
普通作業員						4週8休補正(月単位)	
【材料】							
ガソリン レギュラー							
【端数調整】							
[条件] [J1] = 1 費用の内訳 全ての費用							

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 13 号 施工パッケージ コンクリート 人力打設 無筋・鉄筋構造物							1 m3 当り
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準	
【労務】							
普通作業員						4週8休補正(月単位)	
特殊作業員						4週8休補正(月単位)	
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)	
その他(労務)							
【材料】							
生コンクリート 18-8-25(20) 高炉 【60%以下】							
【端数調整】							
【条件】 [J1] = 1 構造物種別 無筋・鉄筋構造物 [N1] = 42 コンクリート規格 18-8-25(20) 高炉 W/C60%以下 [J7] = 2 現場内小運搬の有無 無し [N3] = 1 生コン夜間割増 夜間割増なし				[J9] = 3 打設工法 人力打設 [J5] = 2 養生工の種類 一般養生 [JB] = 1 費用の内訳 全ての費用 [N4] = 1 生コン小型車割増 小型車割増なし			

7 - 3 公共地頭方（補）汚水管渠築造工事

第 14 号 施工パッケージ モルタル練 高炉						
1 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
セメント(高炉B) 25kg袋入						
コンクリート用骨材 砂 洗い細目						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 2 セメント種類 高炉			[J3] = 1	費用の内訳	全ての費用	

7 - 3 公共地頭方（補）污水管渠築造工事

第 15 号 施工パッケージ モルタル練 高炉						
1 m3 当り						
名 称 ・ 規 格	金額 構成 比(%)	金 額	構成 比 (%)	基準地区単価	積算地区単価	明細単価番号 基 準
【労務】						
普通作業員						4週8休補正(月単位)
土木一般世話役						4週8休補正(月単位)
その他(労務)						
【材料】						
セメント(高炉B) 25kg袋入						
コンクリート用骨材 砂 洗い細目						
【端数調整】						
[条件] [J1] = 2 セメント種類 高炉			[J3] = 1	費用の内訳 全ての費用		

調 書			
			1
工事延長	293.80	= 293.8	293.8 m
管きょ工 管路土工 Φ200			
掘削工(バックホウ)	管渠布設一覧表(A1~A2) 526.86	= 526.86	526.9 m³
掘削工(人力)	管渠布設一覧表(A3) 0.06	≒ 0.10	0.1 m³
再生砕石埋戻工 タンパ	管渠布設一覧表 102.81	= 102.81	102.8 m³
改良土埋戻工 振動ローラ	管渠布設一覧表(B1,B2) 195.12	= 195.12	195.1 m³
発生土埋戻工 振動ローラ	管渠布設一覧表(C1,C3) 47.56	= 47.56	47.6 m³
改良土埋戻工 タンパ	管渠布設一覧表(B3) 4.33	= 4.33	4.3 m³
発生土埋戻工 タンパ	管渠布設一覧表(C2、C4) 34.21	= 34.21	34.2 m³
発生土処理	管渠布設一覧表 186.85	= 186.85	186.9 m³
管きょ工 管布設工 Φ200			
リップ付硬質塩化ビニル管	管渠布設一覧表 282.24	= 282.24	282.2 m
マンホール用可とう継手 φ200	人孔計算表(1号) 人孔計算表(楕円) 22 + 4	= 26.00	26 個
マンホール用可とう継手 φ125	人孔計算表(1号) 3	= 3.00	3 個
埋設標識シート敷設工	管渠布設一覧表 282.24	= 282.24	282.2 m

調 書

管きょ工 管路土留工 Φ200		
アルミ矢板土留 2.0m 支保工 1段	管渠布設一覧表 35.10	= 35.10 35.1 m
アルミ矢板土留 2.5m 支保工 1段	管渠布設一覧表 65.30	= 65.30 65.3 m
アルミ矢板土留 2.5m 支保工 2段	管渠布設一覧表 136.70	= 136.70 136.7 m
アルミ矢板土留 3.0m 支保工 2段	管渠布設一覧表 22.00	= 22.00 22.0 m
	アルミ矢板土留及び軽金属支保工損料	1 式
管きょ工 水替工		
開削水替		1 式
マンホール工 組立マンホール工		
組立1号マンホール		1 式
組立楕円マンホール		1 式

マ ン ホ ー ル 工 調 書

1

マンホール工 組立マンホール工 組立1号マンホール		
人孔蓋及び口環		11 組
ロック付転落防止用梯子(φ600)		2 個
口環変形防止調整金具25mm		5 組
口環変形防止調整金具45mm		6 組
調整リング φ600×h100		13 個
調整リング φ600×h150		7 個
斜壁ブロック(1号) φ600×900×h450		5 個
斜壁ブロック(1号) φ600×900×h600		6 個
躯体ブロック(1号) φ900×h600		3 個
躯体ブロック(1号) φ900×h900		2 個
躯体ブロック(1号) φ900×h1200		4 個
躯体ブロック(1号) φ900×h1500		2 個

管渠布設一覽表

(Φ200mm リブ付塩ビ管、管厚8mm)

管渠番号	マンホール番号	掘削深	平均深	市道			路線延長	マンホール等による減長	掘削延長	土工												道路復旧				土留延長	摘要					
				砂利部	舗装部	側溝部水路部				掘削		埋め戻								振動ローラ	タンバ	市道	市道	市道								
										機械	人力	砂利部				舗装部									埋戻し計							
				0.28m ³		改良土				発生土	発生土	改良土	発生土	改良土	発生土	改良土	発生土	管上10cmまで再生砕石機械	タンバ	砂利部路盤(B-30)(巾)	舗装部路盤(B-30)-51(巾)	表層仮復旧4(巾)	舗装版切断延長t≤15cm(巾)									
				砂利部	舗装部																			側溝部水路部	改良土			発生土	改良土	発生土	改良土	発生土
NO.	NO.	m	m	m	m	m	m	m	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m ³	m	m						
83	82-1 83-1	1.72 1.75	1.74		13.00		13.00	0.90	13.00	(0.95)	20.87				5.85	3.71			(0.359)	4.67	9.56	4.67		(0.95)	(0.95)	延長*2 26.00	13.00	アルミ矢板 2.0	1段			
85	83-1 85-1	1.77 1.68	1.73		22.10		22.10	0.90	22.10	(0.95)	35.27				9.74	6.30			(0.359)	7.93	16.04	7.93		(0.95)	(0.95)	延長*2 44.20	22.10	アルミ矢板 2.0	1段			
85	85-1 85-2	1.79 2.05	1.92		41.30	1.20	42.50	0.90	42.50	(0.95)	73.37	0.04			25.66	11.61		0.16	(0.359)	14.83	37.27	14.99		(0.95)	(0.95)	延長*2 82.60	41.30	アルミ矢板 2.5	1段			
85	85-2 85-3	2.07 2.02	2.05		23.80		23.80	0.90	23.80	(0.95)	45.22				17.73	3.75			(0.359)	8.54	21.48	11.57		(0.95)	(0.95)	延長*2 47.60	23.80	アルミ矢板 2.5	2段			
85	85-3 (既設) 88-1	2.04 2.27	2.16		49.10		49.10	0.90	49.10	(0.95)	98.42				41.70	2.61		11.38	(0.359)	17.63	44.31	29.01		(0.95)	(0.95)	延長*2 98.20	49.10	アルミ矢板 2.5	2段			
86	86-1 86-2	1.32 1.32	1.32		8.80		8.80	0.90	8.80	(0.80)	8.94				0.38	2.11			(0.296)	2.61	2.49	2.61		(0.80)	(0.80)	延長*2 17.60	8.80	土留無 1.5				
86	86-2 86-3	1.38 1.32	1.35		20.40		20.40	0.90	20.40	(0.80)	21.22				1.37	4.90			(0.296)	6.04	6.27	6.04		(0.80)	(0.80)	延長*2 40.80	20.40	土留無 1.5				
86	86-3 85-1	1.35 1.32	1.34		3.80	0.50	4.30	0.76	3.54	(0.80)	3.92	0.02			0.23	0.91			(0.296)	1.13	1.14	1.13		(0.80)	(0.80)	延長*2 7.60	3.80	土留無 1.5				
97	97-1 97-2	1.88 1.96	1.92	21.10	2.90		24.00	0.90	24.00	(0.95)	38.49	5.15	18.12	5.93	0.08	1.80	0.82		0.01	(0.359)	8.62	26.67	8.71	(0.95)	(0.95)	(0.95)	延長*2 5.80	24.00	アルミ矢板 2.5	1段		
97	97-2 97-3	1.98 2.07	2.03		20.80		20.80	0.90	20.80	(0.95)	39.13				15.10	3.68		2.25	(0.359)	7.47	18.78	9.72		(0.95)	(0.95)	延長*2 41.60	20.80	アルミ矢板 2.5	2段			
97	97-3 97-4	2.09 2.17	2.13		15.00		15.00	0.90	15.00	(0.95)	29.64				12.31	1.23		3.05	(0.359)	5.39	13.54	8.44		(0.95)	(0.95)	延長*2 30.00	15.00	アルミ矢板 2.5	2段			
97	97-4 97-5	2.19 2.30	2.25		28.00		28.00	0.90	28.00	(0.95)	58.52				25.27		0.90	7.98	(0.359)	10.05	25.27	18.93		(0.95)	(0.95)	延長*2 56.00	28.00	アルミ矢板 2.5	2段			
97	97-5 (既設) 90-2-1	2.32 2.43	2.38		22.00		22.00	0.90	22.00	(0.95)	48.70				19.86		3.43	6.27	(0.359)	7.90	19.86	17.60		(0.95)	(0.95)	延長*2 44.00	22.00	アルミ矢板 3.0	2段			
	土留無し		1.34		33.00	0.50	33.50	2.56	30.94		34.08	0.02			1.98	7.92					9.78	9.90	9.78				26.40	26.40	66.00	33.00		
2.0m	アルミ矢板1段		1.74		35.10		35.10	1.80	33.30		56.14				15.59	10.01					12.60	25.60	12.60				33.35	33.35	70.20	35.10	アルミ矢板 2.0	1段
2.5m	アルミ矢板一段		1.92	21.10	44.20	1.20	66.50	1.80	64.70	38.49	78.52	0.04	18.12	5.93	0.08	27.46	12.43		0.17		23.45	63.94	23.70	20.05	42.00	42.00	88.40	65.30	アルミ矢板 2.5	1段		
2.5m	アルミ矢板二段		2.12		136.70		136.70	4.50	132.20		270.93				112.11	11.27	0.90	27.69		49.08	123.38	77.67		129.87	129.87	273.40	136.70	アルミ矢板 2.5	2段			
3.0m	アルミ矢板		2.38		22.00		22.00	0.90	21.10		48.70				19.86		3.43	6.27		7.90	19.86	17.60		20.90	20.90	44.00	22.00	アルミ矢板 3.0	2段			
									A=A1~A3の計	526.92								(改良土) 締固率β (1/c) : 1.25 (発生土) 締固率γ (1/c) : 1.11						AS殻	AS殻計	残土処理						
									B=B1~B3の計	199.45				B*β=b				b=				249.31						5cm		A-b-c		
									C=C1~C4の計	81.77				C*γ=c				c=				90.76						12.63m ³	12.63m ³	186.85m ³		
計	13箇所		平均深	21.10m	271.00m	1.70m	293.80m	11.56m	282.24m	38.49m ³	488.37m ³	0.06m ³	18.12m ³	5.93m ³	0.08m ³	177.00m ³	41.63m ³	4.33m ³	34.13m ³	102.81m ³	242.68m ³	141.35m ³	20.05m ²	252.52m ²	252.52m ²	542.00m	292.10m	曲管				

管渠土工（市道 舗装部）

マンホールNo

85-2 ~

85-3

H

掘削深 = 2.05 m

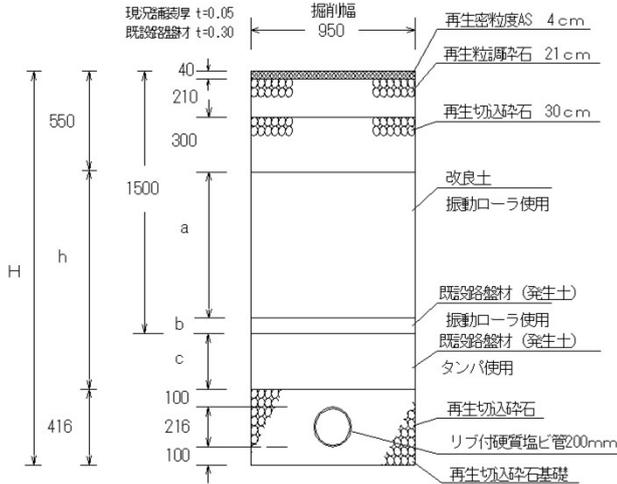
W

掘削幅 = 0.95 m

5

L

延長 = 23.80 m



h = 1.084

a = 0.784

b = 0.166

c = 0.134

d =

種 別	計 算 式				
掘削	掘削深	舗装厚	掘削幅	延長	
	(2.050 - 0.050)	×	0.950	×	23.800 = 45.220 m ³
改良土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ	掘削幅	延長		
	0.784	×	0.950	×	23.800 = 17.726 m ³
発生土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ	掘削幅	延長		
	0.166	×	0.950	×	23.800 = 3.753 m ³
発生土埋戻工 タンバ	埋戻し深さ	掘削幅	延長		
	0.134	×	0.950	×	23.800 = 3.030 m ³
管上10cmまで 再生砕石埋戻工 タンバ		掘削幅	管外径	管外径	
	0.416	×	0.950	-(0.216 × 0.216 × 3.14	∕
	4)=	0.359	0.359	×
				23.800	= 8.544 m ³

管渠土工（市道 舗装部）

マンホールNo

H

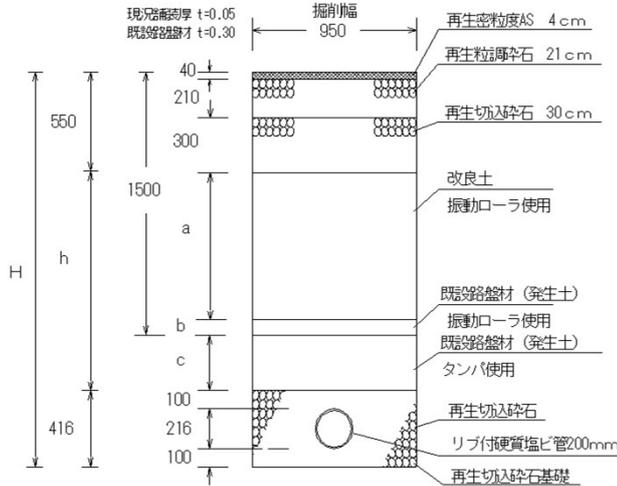
W

6

85-3 ~ (既設)88-1 掘削深 = 2.16 m 掘削幅 = 0.95 m

L

延長 = 49.10 m



$h = 1.194$

$a = 0.894$

$b = 0.056$

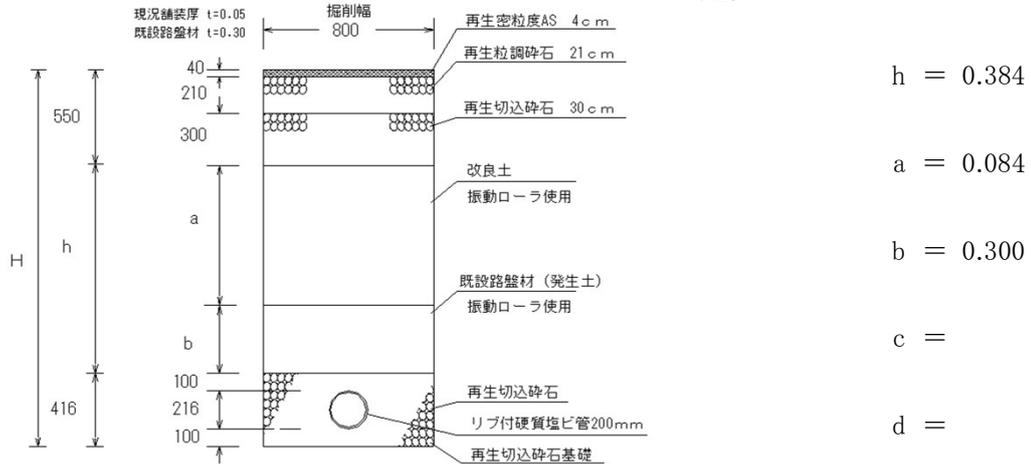
$c = 0.244$

$d =$

種 別	計 算 式	
掘削	掘削深 舗装厚 掘削幅 延長 (2.160 - 0.050) × 0.950 × 49.100	= 98.421 m ³
改良土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ 掘削幅 延長 0.894 × 0.950 × 49.100	= 41.701 m ³
発生土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ 掘削幅 延長 0.056 × 0.950 × 49.100	= 2.612 m ³
発生土埋戻工 タンパ	埋戻し深さ 掘削幅 延長 0.244 × 0.950 × 49.100	= 11.381 m ³
管上10cmまで 再生砕石埋戻工 タンパ	掘削幅 管外径 管外径 0.416 × 0.950 - (0.216 × 0.216 × 3.14 /	
	4) = 0.359 断面積 断面積 延長 0.359 × 49.100	= 17.627 m ³

管渠土工（市道 舗装部）

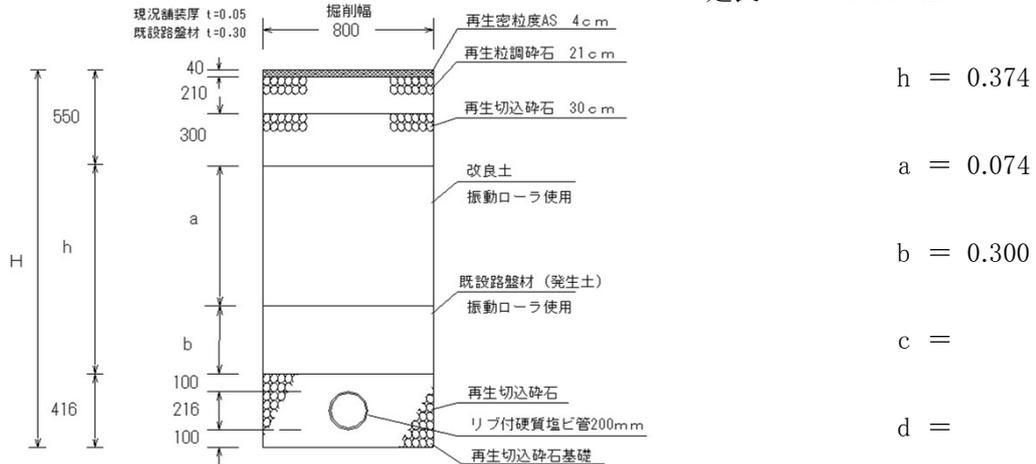
マンホールNo H W 8
 86-2 ~ 86-3 掘削深 = 1.35 m 掘削幅 = 0.80 m
 L
 延長 = 20.40 m



種 別	計 算 式				
掘削	掘削深	舗装厚	掘削幅	延長	=
	(1.350 - 0.050))	× 0.800	× 20.400	=
					21.216 m3
改良土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ	掘削幅	延長		=
	0.084	× 0.800	× 20.400		=
					1.371 m3
発生土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ	掘削幅	延長		=
	0.300	× 0.800	× 20.400		=
					4.896 m3
管上10cmまで 再生砕石埋戻工 タンバ	0.416	× 0.800	-(0.216 × 0.216 × 3.14 /		/
	4)= 0.296	0.296 × 20.400	=	=
					6.038 m3

管渠土工（市道 舗装部）

マンホールNo H W 9
 86-3 ~ 85-1 掘削深 = 1.34 m 掘削幅 = 0.80 m
 L
 延長 = 3.80 m



種 別	計 算 式				
掘削	掘削深	舗装厚	掘削幅	延長	=
	(1.340	- 0.050)	× 0.800	× 3.800	=
					3.922 m³
改良土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ	掘削幅	延長		=
	0.074	× 0.800	× 3.800		=
					0.225 m³
発生土埋戻工 振動ローラ	埋戻し深さ	掘削幅	延長		=
	0.300	× 0.800	× 3.800		=
					0.912 m³
管上10cmまで 再生碎石埋戻工 タンバ	0.416	× 0.800	- (0.216	× 0.216	× 3.14
					/
	4)= 0.296	断面積	断面積	延長
					× 3.800
					=
					1.125 m³

管渠土工（市道 側溝部）

マンホールNo

86-3 ~ 85-1

H

掘削深 =

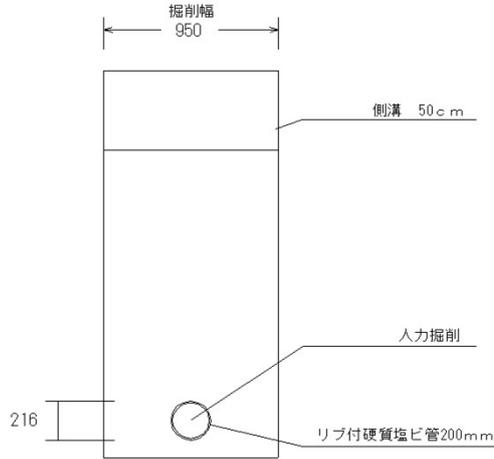
W

m 掘削幅 = 0.95 m

10

L

延長 = 0.50 m



h =

a =

b =

c =

d =

種 別

計 算 式

人力掘削

$$\frac{\text{管外径} \times \text{管外径} \times 3.14}{4} = \text{断面積}$$

$$0.216 \times 0.216 \times 3.14 \div 4 = 0.037 \text{ m}^2$$

$$\text{断面積} \times \text{延長} =$$

$$0.037 \times 0.500 = 0.019 \text{ m}^3$$

管渠土工（市道 砂利部）

マンホールNo

H

W

11

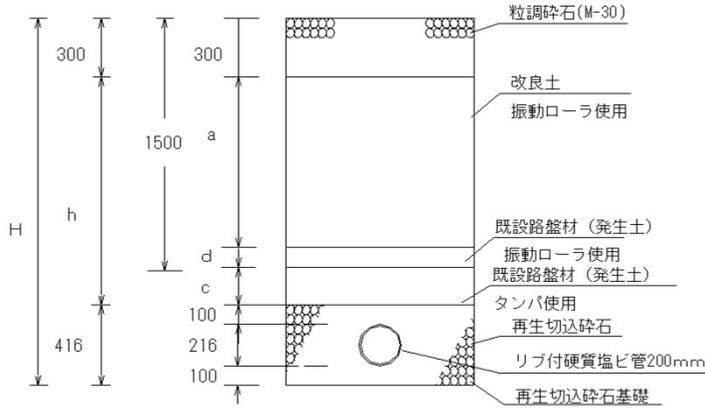
97-1 ~ 97-2

掘削深 = 1.92 m

掘削幅 = 0.95 m



L
延長 = 21.10 m



h = 1.204

a = 0.904

b = 0.296

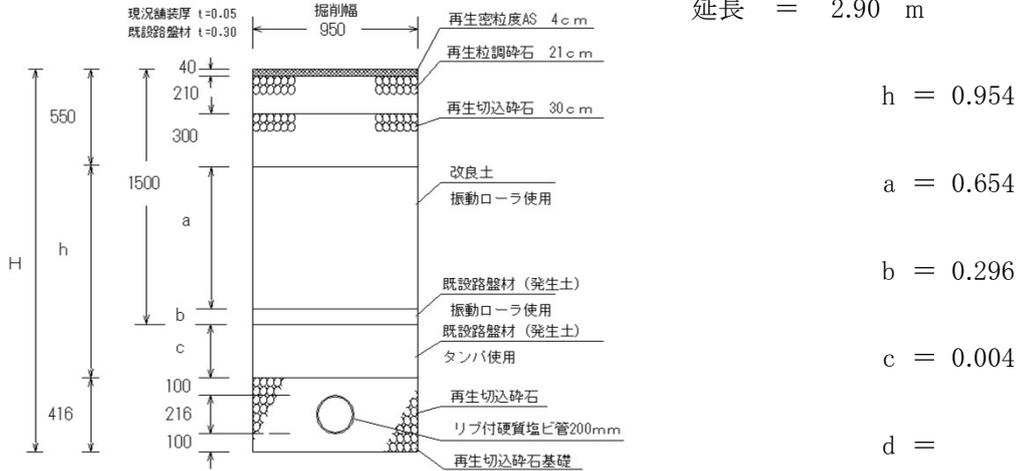
c = 0.004

d =

種 別	計 算 式	
掘削	$(\text{掘削深} - \text{舗装厚}) \times \text{掘削幅} \times \text{延長}$ $(1.920 - 0.000) \times 0.950 \times 21.100$	= 38.486 m ³
改良土埋戻工 振動ローラ	$\text{埋戻し深さ} \times \text{掘削幅} \times \text{延長}$ $0.904 \times 0.950 \times 21.100$	= 18.121 m ³
発生土埋戻工 振動ローラ	$\text{埋戻し深さ} \times \text{掘削幅} \times \text{延長}$ $0.296 \times 0.950 \times 21.100$	= 5.933 m ³
発生土埋戻工 タンパ	$\text{埋戻し深さ} \times \text{掘削幅} \times \text{延長}$ $0.004 \times 0.950 \times 21.100$	= 0.080 m ³
管上10cmまで 再生砕石埋戻工 タンパ	$\text{埋戻し深さ} \times \text{掘削幅} - (\text{管外径} \times \text{管外径} \times 3.14 / 4)$ $0.416 \times 0.950 - (0.216 \times 0.216 \times 3.14 / 4)$	7.575 m ³
	$\text{断面積} \times \text{断面積} \times \text{延長}$ $4 \times 0.359 \times 0.359 \times 21.100$	= 7.575 m ³

管渠土工（市道 舗装部）

マンホールNo H W 12
 97-1 ~ 97-2 掘削深 = 1.92 m 掘削幅 = 0.95 m
L
 延長 = 2.90 m



種 別	計 算 式	
掘削	$(\text{掘削深} - \text{舗装厚}) \times \text{掘削幅} \times \text{延長}$ $(1.920 - 0.050) \times 0.950 \times 2.900$	= 5.152 m ³
改良土埋戻工 振動ローラ	$\text{埋戻し深さ} \times \text{掘削幅} \times \text{延長}$ $0.654 \times 0.950 \times 2.900$	= 1.802 m ³
発生土埋戻工 振動ローラ	$\text{埋戻し深さ} \times \text{掘削幅} \times \text{延長}$ $0.296 \times 0.950 \times 2.900$	= 0.815 m ³
発生土埋戻工 タンバ	$\text{埋戻し深さ} \times \text{掘削幅} \times \text{延長}$ $0.004 \times 0.950 \times 2.900$	= 0.011 m ³
管上10cmまで 再生碎石埋戻工 タンバ	$\text{埋戻し深さ} \times \text{掘削幅} - (\text{管外径} \times \text{管外径} \times 3.14 / 4)$ $0.416 \times 0.950 - (0.216 \times 0.216 \times 3.14 / 4)$	= 1.041 m ³
	$4 \times \text{断面積} \times \text{延長}$ $4 \times 0.359 \times 2.900$	= 1.041 m ³

管渠土工（市道 舗装部）

マンホールNo

H

W

13

97-2 ~

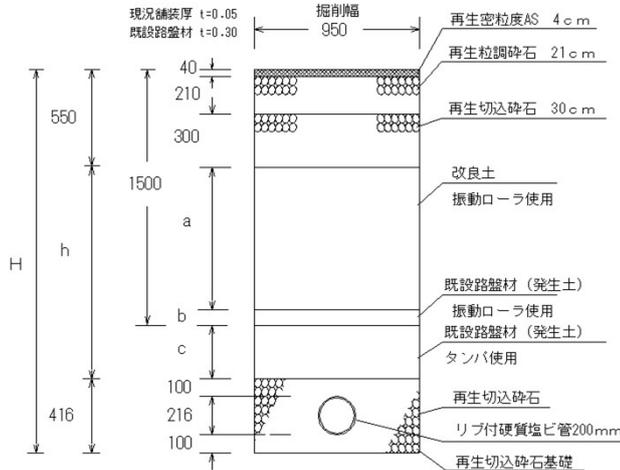
97-3

掘削深 = 2.03 m

掘削幅 = 0.95 m

L

延長 = 20.80 m



h = 1.064

a = 0.764

b = 0.186

c = 0.114

d =

種 別	計 算 式	
掘削	$(\text{掘削深} - \text{舗装厚}) \times \text{掘削幅} \times \text{延長}$ $(2.030 - 0.050) \times 0.950 \times 20.800$	= 39.125 m ³
改良土埋戻工 振動ローラ	$\text{埋戻し深さ} \times \text{掘削幅} \times \text{延長}$ $0.764 \times 0.950 \times 20.800$	= 15.097 m ³
発生土埋戻工 振動ローラ	$\text{埋戻し深さ} \times \text{掘削幅} \times \text{延長}$ $0.186 \times 0.950 \times 20.800$	= 3.675 m ³
発生土埋戻工 タンパ	$\text{埋戻し深さ} \times \text{掘削幅} \times \text{延長}$ $0.114 \times 0.950 \times 20.800$	= 2.253 m ³
管上10cmまで 再生碎石埋戻工 タンパ	$\text{埋戻し深さ} \times \text{掘削幅} - (\text{管外径} \times \text{管外径} \times 3.14)$ $0.416 \times 0.950 - (0.216 \times 0.216 \times 3.14)$	/
	$4 \times \text{断面積} \times \text{延長}$ $4 \times 0.359 \times 20.800$	= 7.467 m ³

管渠土工（市道 舗装部）

マンホールNo

H

W

14

97-3 ~

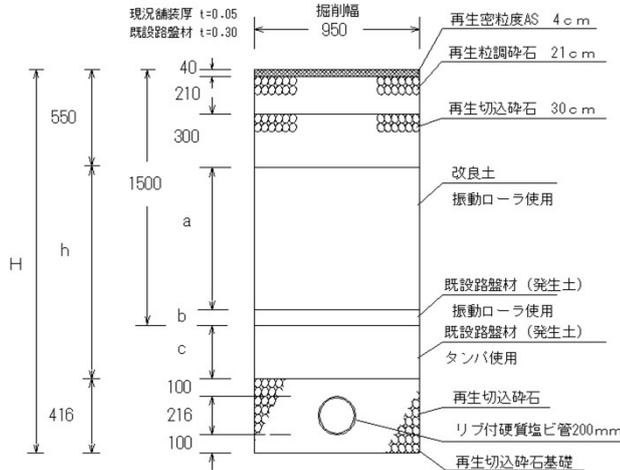
97-4

掘削深 = 2.13 m

掘削幅 = 0.95 m

L

延長 = 15.00 m



$h = 1.164$

$a = 0.864$

$b = 0.086$

$c = 0.214$

$d =$

種 別	計 算 式	
掘削	$(\text{掘削深} - \text{舗装厚}) \times \text{掘削幅} \times \text{延長}$ $(2.130 - 0.050) \times 0.950 \times 15.000$	= 29.640 m ³
改良土埋戻工 振動ローラ	$\text{埋戻し深さ} \times \text{掘削幅} \times \text{延長}$ $0.864 \times 0.950 \times 15.000$	= 12.312 m ³
発生土埋戻工 振動ローラ	$\text{埋戻し深さ} \times \text{掘削幅} \times \text{延長}$ $0.086 \times 0.950 \times 15.000$	= 1.226 m ³
発生土埋戻工 タンパ	$\text{埋戻し深さ} \times \text{掘削幅} \times \text{延長}$ $0.214 \times 0.950 \times 15.000$	= 3.050 m ³
管上10cmまで 再生碎石埋戻工 タンパ	$\text{埋戻し深さ} \times \text{掘削幅} - (\text{管外径} \times \text{管外径} \times 3.14)$ $0.416 \times 0.950 - (0.216 \times 0.216 \times 3.14)$	/
	$4 \times \text{断面積} \times \text{延長}$ $4 \times 0.359 \times 15.000$	= 5.385 m ³

組立式人孔計算表 (1号)

人 孔 番 号	人 孔 深 さ m	削 孔 (実数) 設 箇所	鉄 蓋 受 枠 組	調整金具		調整リング		斜壁ブロック 上径 下径 60cm × 60cm		ス ラ ブ 厚 さ cm	直壁ブロック						躯体ブロック						底 付 底 版 厚 さ cm	底 版 (現 場 打) 厚 さ m	鏡 切 り	イン バー ト 仕 上 げ	可 とう 継 手 個	副 管		摘 要 削 孔 径 及 び 実 数						
				25 組	45 組	10 個	15 個	高 さ cm	高 さ cm		高 さ m						高 さ m	高 さ m		高 さ m	高 さ m	高 さ m	高 さ m	支 管	落 差 m											
																															mm	m	削孔径及び実数			
83-1	1.66	(2) 1	1	1		2			1																		2			φ 200mm用 1 箇所						
85-2	1.96	(3) 2	1	1		2			1																	1 2			φ 125mm用 1 箇所 φ 200mm用 1 箇所							
85-3	1.94	(2) 1	1	1		2			1																	2			φ 200mm用 1 箇所							
(既設) 88-1		(3) 1																							1	1			φ 200mm用 1 箇所							
86-1	1.21	(3) 2	1	1		2		1																		2 1			φ 125mm用 2 箇所 φ 200mm用 1 箇所							
86-2	1.27	(2) 1	1		1	1	1	1																		2			φ 200mm用 1 箇所							
86-3	1.25	(2) 1	1	1		1			1																	2			φ 200mm用 1 箇所							
97-1	1.77	(1) 1	1		1	2			1																	1			φ 200mm用 1 箇所							
97-2	1.87	(2) 1	1		1	1	1	1																		2			φ 200mm用 1 箇所							
97-3	1.98	(2) 1	1		1	2			1																	2			φ 200mm用 1 箇所							
梯子付 97-4	2.08	(2) 1	1		1		1	1																		2			φ 200mm用 1 箇所							
梯子付 97-5	2.21	(2) 1	1		1		2	1																		2			φ 200mm用 1 箇所							
梯子付 (既設) 90-2-1	2.73	(3) 1																								1	1		φ 200mm用 1 箇所							
計		(26) 13	11	5	6	13	7	5	6																	3 22	φ 125 φ 200		φ 125mm用 3 箇所 φ 200mm用 11 箇所							

組立式人孔計算表 (楕円)

人孔番号	人孔深さ m	削孔 (実数) 箇所	鉄蓋受枠 組	調整金具		調整リング		斜壁ブロック 上径 下径 60cm × 60cm		スラブ 厚さ cm	直壁ブロック						躯体ブロック					底版 厚さ cm	底版(現場打) 厚さ m	鏡切り	インバート仕上げ	可とう継手 個	副管		摘要 削孔径及び実数						
				cm	cm	cm	cm	高さ cm	高さ cm		高さ m						高さ m	高さ m		支管 mm	落差 m														
				2.5	4.5	10	15	45	60		15	0.3	0.6	0.9	1.2	1.5	1.8	0.6	0.9	1.2	1.5						1.8	17		個	個	個	個	個	個
82-1	1.61	(1)	1	1		1		1																1			1					φ200mm用	1箇所		
85-1	1.69	(3) 2	1	1		1	1		1															1			3					φ200mm用	2箇所		
計		(4) 2	2	2		1	2		2															2			4							φ200mm用	2箇所

本管の形状 φ200mm 取付管の形状 φ125mm(VU) 汚水取付管一覧表 市道 舗装部															
管渠 番号	人孔 番号	汚水榭 番号	汚水榭 掘削深	掘削巾 (m)	延長 (m)	マンホール用 可とう支管	支管 (SHR) (A90)	直管 (PE)	曲管 (ST) (30°)	キャップ (Ca)	舗 装 復 旧 (B-30)-51、-4				摘 要
											延長 (m)	カット長 (m)	巾 (m)	面積 (㎡)	
82	82-1 83-1	1	1.00	0.65	3.1		1個	3.1	1個	1個	1.76	3.52	0.75	1.32	側溝有
83	83-1 85-1	2	1.25	0.68	3.1		1個	3.1	1個	1個	1.76	3.52	0.80	1.41	側溝有
85	85-1 85-2	3	1.00	0.65	2.1		1個	2.1	1個	1個	0.76	1.52	0.75	0.57	側溝有
85	85-1 85-2	4	1.00	0.65	2.1		1個	2.1	1個	1個	0.76	1.52	0.75	0.57	側溝有
85	85-1 85-2	5	1.00	0.65	3.1		1個	3.1	1個	1個	1.76	3.52	0.75	1.32	側溝有
85	85-1 85-2	6	1.35	0.69	2.1		1個	2.1	1個	1個	0.76	1.52	0.82	0.62	側溝有
85	85-1 85-2	7	1.00	0.65	2.5		1個	2.5	1個	1個	1.16	2.32	0.75	0.87	側溝有
85	85-1 85-2	8	1.00	0.65	2.5		1個	2.5	1個	1個	1.16	2.32	0.75	0.87	側溝有
85	85-2	9	1.00	0.65	2.5	1.0		2.5		1個	1.16	2.32	0.75	0.87	側溝有・人孔取り付け
85	85-2	10	1.00	0.65	2.5		1個	2.5	1個	1個	1.16	2.32	0.75	0.87	側溝有
85	85-2	11	1.00	0.65	2.1		1個	2.1	1個	1個	0.76	1.52	0.75	0.57	側溝有
85	85-2	12	1.00	0.65	2.1		1個	2.1	1個	1個	0.76	1.52	0.75	0.57	側溝有
85	(既設) 88-1	13	1.00	0.65	2.1		1個	2.1	1個	1個	0.76	1.52	0.75	0.57	側溝有
85	(既設) 88-1	14	1.00	0.65	2.1		1個	2.1	1個	1個	0.76	1.52	0.75	0.57	側溝有
86	86-1	15	1.00	0.65	2.8	1.0		2.8		1個	1.53	3.06	0.75	1.15	土留無し・側溝有・人孔取り付け
86	86-1	16	1.00	0.65	2.8	1.0		2.8		1個	1.53	3.06	0.75	1.15	土留無し・側溝有・人孔取り付け
86	86-1 86-2	17	1.00	0.65	2.4		1個	2.4	1個	1個	1.13	2.26	0.75	0.85	土留無し・側溝有
86	86-2	18	1.00	0.65	2.4		1個	2.4	1個	1個	1.13	2.26	0.75	0.85	土留無し・側溝有
86	86-2	19	1.00	0.65	2.4		1個	2.4	1個	1個	1.13	2.26	0.75	0.85	土留無し・側溝有
97	97-2 97-3	29	1.00	0.65	3.1		1個	3.1	1個	1個	1.76	3.52	0.75	1.32	側溝有
97	97-2 97-3	30	1.00	0.65	2.5		1個	2.5	1個	1個	1.16	2.32	0.75	0.87	側溝有
97	97-2 97-3	31	1.00	0.65	3.1		1個	3.1	1個	1個	1.76	3.52	0.75	1.32	側溝有
97	97-2 97-3	32	1.00	0.65	3.1		1個	3.1	1個	1個	1.76	3.52	0.75	1.32	側溝有
97	97-3	33	1.00	0.65	2.5		1個	2.5	1個	1個	1.16	2.32	0.75	0.87	側溝有
97	97-3	34	1.00	0.65	3.1		1個	3.1	1個	1個	1.76	3.52	0.75	1.32	側溝有
97	97-4	35	1.00	0.65	3.1		1個	3.1	1個	1個	1.76	3.52	0.75	1.32	側溝有
97	97-4 97-5	36	1.45	0.70	3.1		1個	3.1	1個	1個	1.76	3.52	0.84	1.48	側溝有
97	97-4 97-5	37	1.05	0.66	3.1		1個	3.1	1個	1個	1.76	3.52	0.76	1.34	側溝有
97	97-4 97-5	38	1.00	0.65	3.1		1個	3.1	1個	1個	1.76	3.52	0.75	1.32	側溝有
97	97-4 97-5	39	1.00	0.65	2.5		1個	2.5	1個	1個	1.16	2.32	0.75	0.87	側溝有
97	97-4 97-5	40	1.00	0.65	3.1		1個	3.1	1個	1個	1.76	3.52	0.75	1.32	側溝有
97	97-4 97-5	41	1.00	0.65	3.1		1個	3.1	1個	1個	1.76	3.52	0.75	1.32	側溝有
97	97-4 97-5	42	1.00	0.65	2.5		1個	2.5	1個	1個	1.16	2.32	0.75	0.87	側溝有
97	(既設) 90-2-1	43	1.00	0.65	2.5		1個	2.5	1個	1個	1.16	2.32	0.75	0.87	側溝有
97	(既設) 90-2-1	44	1.00	0.65	3.1		1個	3.1	1個	1個	1.76	3.52	0.75	1.32	側溝有
97	(既設) 90-2-1	45	1.00	0.65	2.5		1個	2.5	1個	1個	1.16	2.32	0.75	0.87	側溝有
										側溝無					掘削土（機械掘削） ㎡
										側溝有	48.01m				掘削土（人力掘削） 30.58 ㎡
														再生砂埋戻 14.21 ㎡	
														残土 30.58 ㎡	
計	(延長3.0m以上 延長3.0m未満)	14箇所 22箇所 36箇所	平均深 1.03m	平均巾 0.65m	平均長 2.66m		33個	95.9m	33個	36個	48.01m	96.02m	27.22m	36.34㎡	AS殻 1.82 ㎡

試掘工集計表

種 別	計 算 式											
試掘箇所	No.1 1 + No.2 5 + No.3 2 + No.4 2											10 箇所
舗装版切断	No.1 4.30 × 1 + No.2 3.90 × 5 + No.3 3.60 × 2 + No.4 3.90 × 2 = 38.80											38.8 m
舗装版破碎	No.1 1.14 × 1 + No.2 0.95 × 5 + No.3 0.80 × 2 + No.4 0.95 × 2 = 9.39											9.4 m ²
掘削(機械)	No.1 1.25 × 1 + No.2 0.81 × 5 + No.3 0.64 × 2 + No.4 0.90 × 2 = 8.38											8.4 m ³
掘削(人力)	No.1 0.34 × 1 + No.2 0.29 × 5 + No.3 0.24 × 2 + No.4 0.29 × 2 = 2.85											2.9 m ³
埋戻し(発生土)	No.1 1.03 × 1 + No.2 0.62 × 5 + No.3 0.48 × 2 + No.4 0.71 × 2 = 6.51											6.5 m ³
市道下層路盤工 (再生切込碎石)	No.1 1.14 × 1 + No.2 0.95 × 5 + No.3 0.80 × 2 + No.4 0.95 × 2 = 9.39											9.4 m ²
市道上層路盤工 (再生粒調碎石)	No.1 1.14 × 1 + No.2 0.95 × 5 + No.3 0.80 × 2 + No.4 0.95 × 2 = 9.39											9.4 m ²
市道表層工 (表層:t=4cm)	No.1 1.14 × 1 + No.2 0.95 × 5 + No.3 0.80 × 2 + No.4 0.95 × 2 = 9.39											9.4 m ²
As廃材処理	No.1 0.06 × 1 + No.2 0.05 × 5 + 0.04 × 2 + 0.05 × 2 = 0.49											0.5 m ³
発生土処理	No.1 0.45 × 1 + No.2 0.41 × 5 + 0.35 × 2 + 0.40 × 2 = 4.00											4.0 m ³

試掘工計算書

No. 1

種 別	計 算 式	
試掘箇所	(市道 水路部) No.85-1 ~No.85-2	1 箇所
	水路DP=1.20(基礎コン0.15m、布設污水管径φ200×0.5=0.1m) h= 1.45	
試掘工	1箇所当たり L= 1.20 m W= 0.95 m H= 1.45 m	
舗装版切断	(1.20 + 0.95) × 2 = 4.30	4.30 m
舗装版破碎	1.20 × 0.95 = 1.140	1.14 m ²
掘削(機械)	1.20 × 0.95 × (^{h-0.3m} 1.15 - ^{As舗装厚} 0.05) = 1.254	1.25 m ³
掘削(人力)	1.20 × 0.95 × 0.30 = 0.342	0.34 m ³
埋戻し(発生土)	1.20 × 0.95 × (^{路盤+As舗装厚} 1.45 - 0.55) = 1.026	1.03 m ³
市道下層路盤工 (再生切込碎石)	^{t=30cm} 1.20 × 0.95 = 1.140	1.14 m ²
市道上層路盤工 (再生粒調碎石)	^{t=21cm} 1.20 × 0.95 = 1.140	1.14 m ²
表層工	^{t=4cm} 1.20 × 0.95 = 1.140	1.14 m ²
As廃材処理	1.20 × 0.95 × 0.05 = 0.057	0.06 m ³
発生土処理	^{掘削(機械)} 1.25 + ^{掘削(人力)} 0.34 - ^{埋戻し(発生土)} 1.03 × 1.11 = 0.447	0.45 m ³

試掘工計算書

No. 2

種 別	計 算 式		
試掘箇所	(市道 舗装部) No.82-1、No.83-1、No.85-1、No.85-2、No.85-3		5 箇所
	水道DP=1.1、Φ100		h= 1.20
試掘工	1箇所当たり L= 1.00 m W= 0.95 m H= 1.20 m		
舗装版切断	$(1.00 + 0.95) \times 2$		= 3.90 3.90 m
舗装版破碎	1.00×0.95		= 0.950 0.95 m ²
掘削(機械)	$1.00 \times 0.95 \times (0.90 - 0.05)$		$\frac{h-0.3m}{As舗装厚} = 0.808$ 0.81 m ³
掘削(人力)	$1.00 \times 0.95 \times 0.30$		= 0.285 0.29 m ³
埋戻し(発生土)	$1.00 \times 0.95 \times (1.20 - 0.55)$		$\frac{路盤+As舗装厚}{=} = 0.618$ 0.62 m ³
市道下層路盤工 (再生切込碎石)	1.00×0.95		$\frac{t=30cm}{=} = 0.950$ 0.95 m ²
市道上層路盤工 (再生粒調碎石)	1.00×0.95		$\frac{t=21cm}{=} = 0.950$ 0.95 m ²
表層工	1.00×0.95		$\frac{t=4cm}{=} = 0.950$ 0.95 m ²
As廃材処理	$1.00 \times 0.95 \times 0.05$		= 0.048 0.05 m ³
発生土処理	掘削(機械) 掘削(人力) 埋戻し(発生土) $0.81 + 0.29 - 0.62$		$\times 1.11 = 0.412$ 0.41 m ³

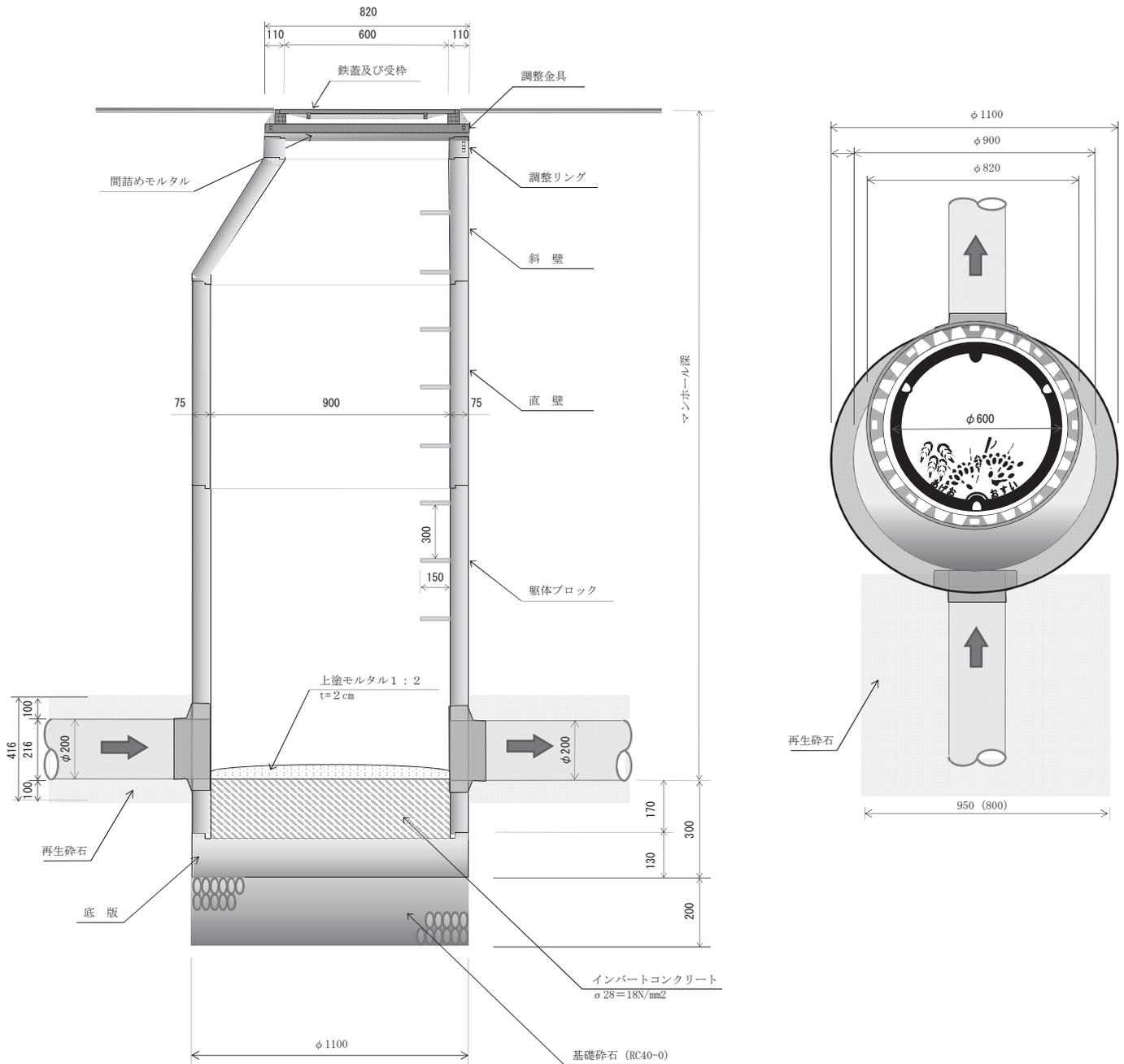
試掘工計算書

No. 3

種 別	計 算 式	
試掘箇所	(市道 舗装部) No.86-1、No.86-3	2 箇所
	水道DP=1.10(Φ50) h= 1.15	
試掘工	1箇所当たり L= 1.00 m W= 0.80 m H= 1.15 m	
舗装版切断	(1.00 + 0.80) × 2 = 3.60	3.60 m
舗装版破碎	1.00 × 0.80 = 0.800	0.80 m²
掘削(機械)	1.00 × 0.80 × (^{h-0.3m} 0.85 - ^{As舗装厚} 0.05) = 0.640	0.64 m³
掘削(人力)	1.00 × 0.80 × 0.30 = 0.240	0.24 m³
埋戻し(発生土)	1.00 × 0.80 × (^{路盤+As舗装厚} 1.15 - 0.55) = 0.480	0.48 m³
市道下層路盤工 (再生切込碎石)	^{t=30cm} 1.00 × 0.80 = 0.800	0.80 m²
市道上層路盤工 (再生粒調碎石)	^{t=21cm} 1.00 × 0.80 = 0.800	0.80 m²
表層工	^{t=4cm} 1.00 × 0.80 = 0.800	0.80 m²
As廃材処理	1.00 × 0.80 × 0.05 = 0.040	0.04 m³
発生土処理	掘削(機械) 掘削(人力) 埋戻し(発生土) 0.64 + 0.24 - 0.48 × 1.11 = 0.347	0.35 m³

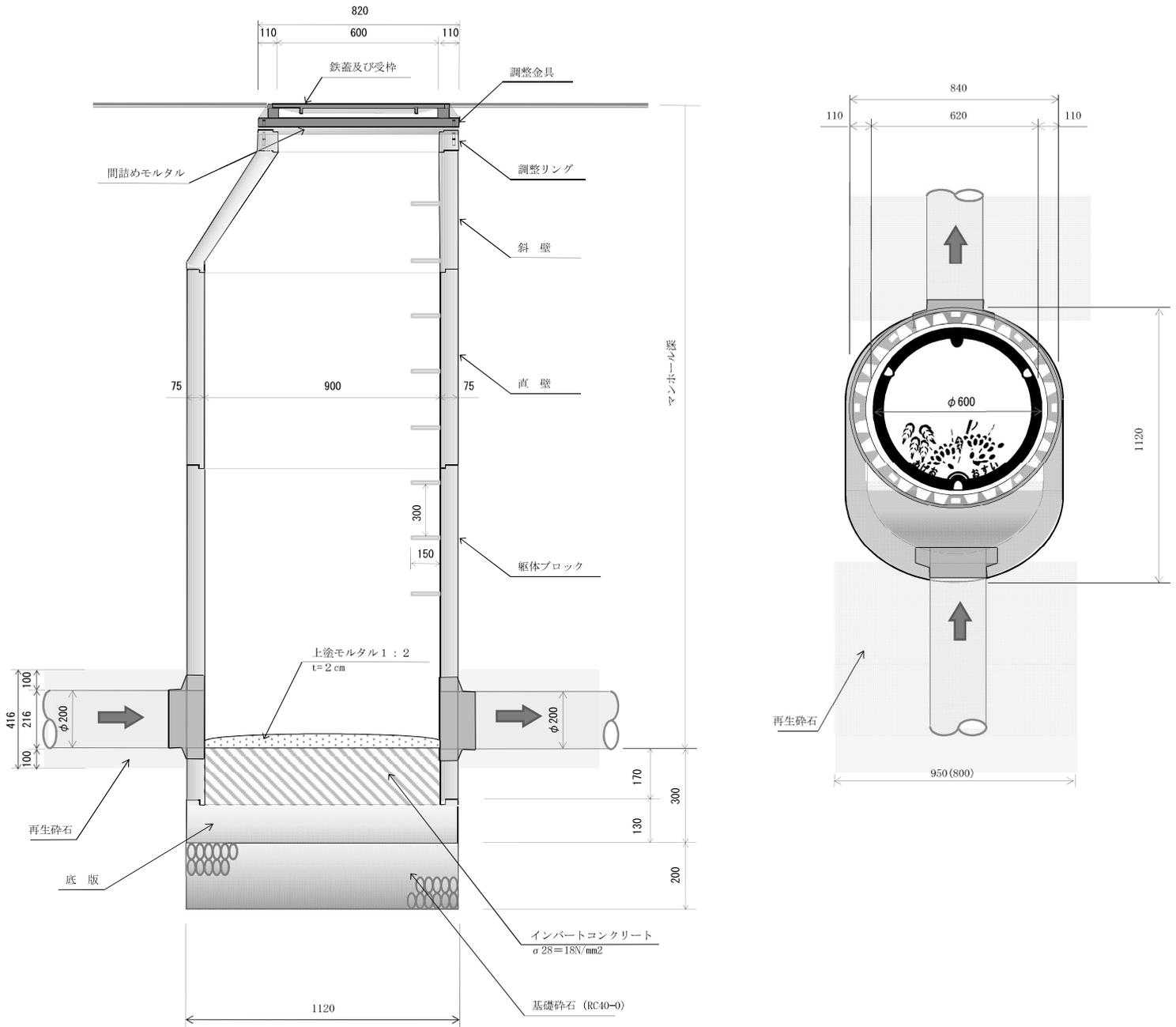
組立1号マンホール標準構造図

- ※ ステップは下流側に設置することを基本とする
- ※ 最上流人孔のインパートは、同径で最後まで施工する
- ※ 縦断勾配及びインパート幅は、原則下流管に合わせる（取付管のインパートについても本管と同径とする）
- ※ 寸法は参考数値



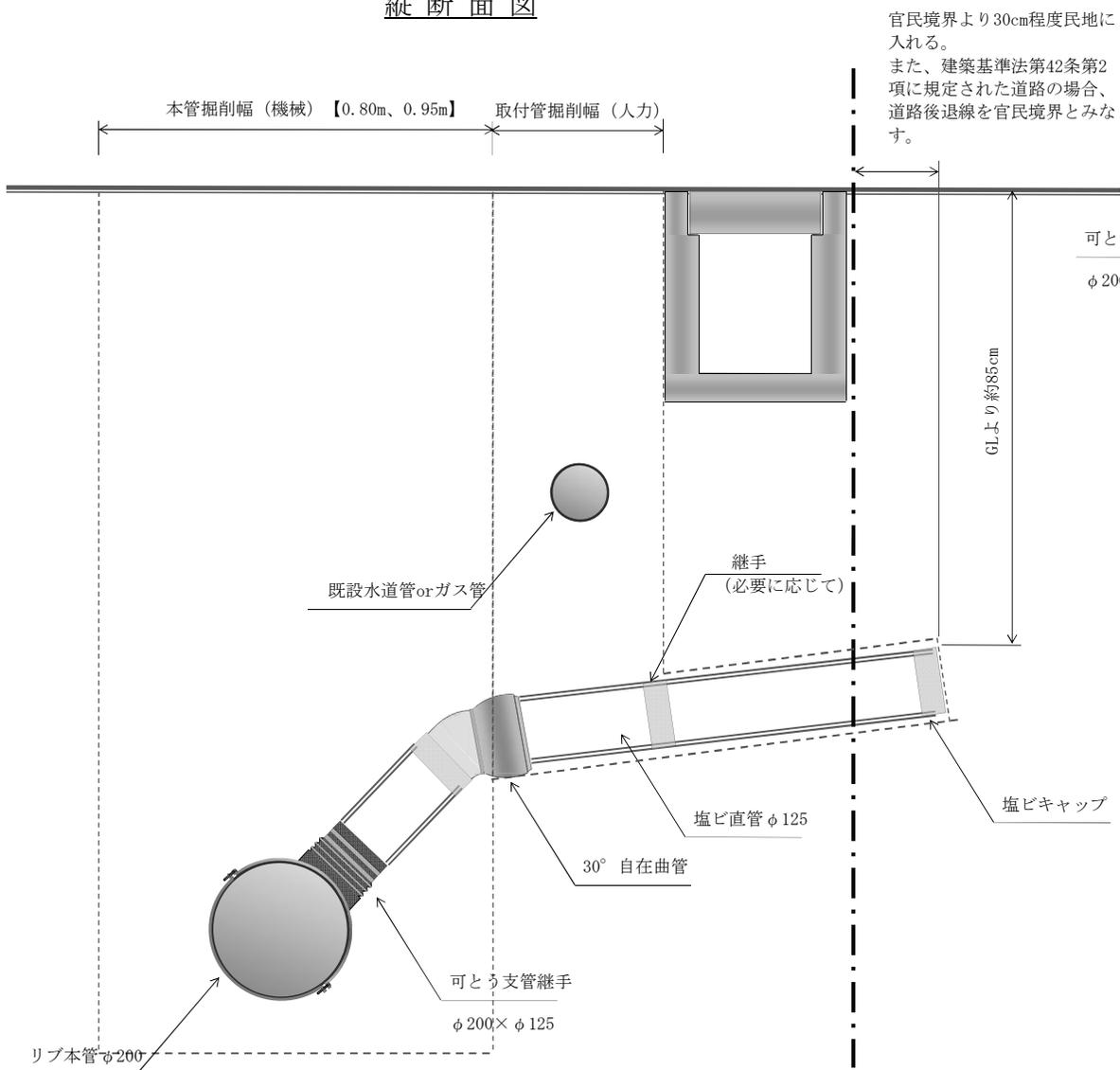
組立楕円マンホール標準構造図

- ※ ステップは下流側に設置することを基本とする
- ※ 最上流入孔のインパートは、同径で最後まで施工する
- ※ 縦断勾配及びインパート幅は、原則下流管に合わせる（取付管のインパートについても本管と同径とする）
- ※ 寸法は参考数値

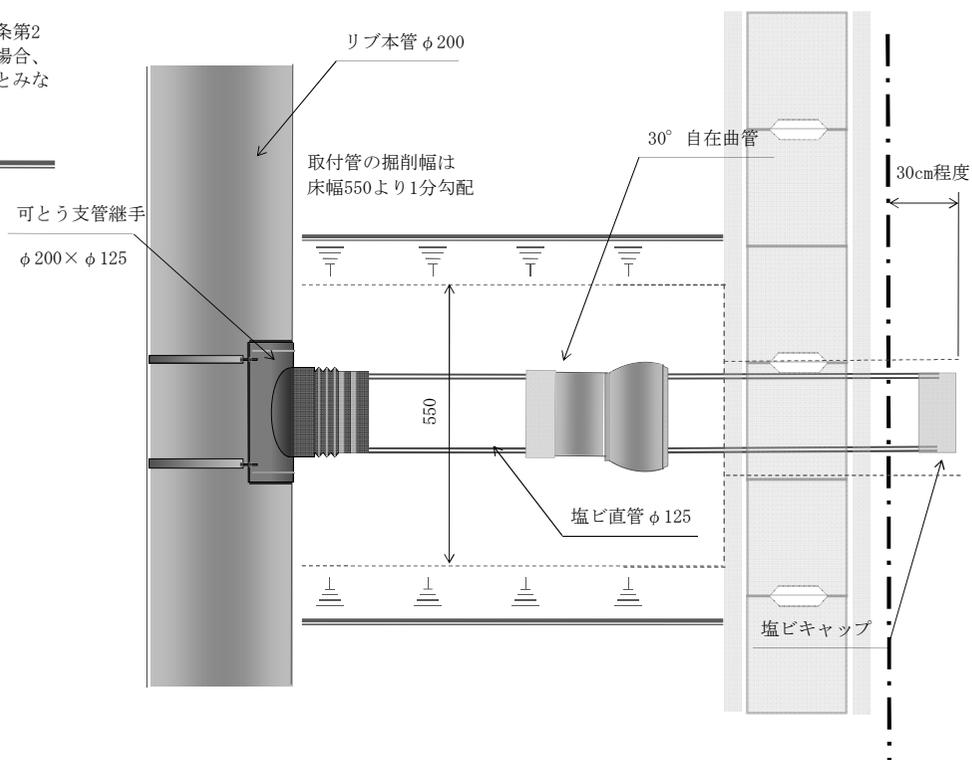


取付管構造図

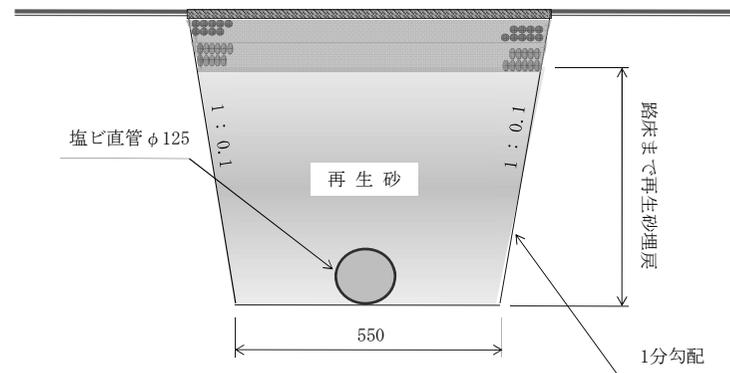
縦断面図



平面図

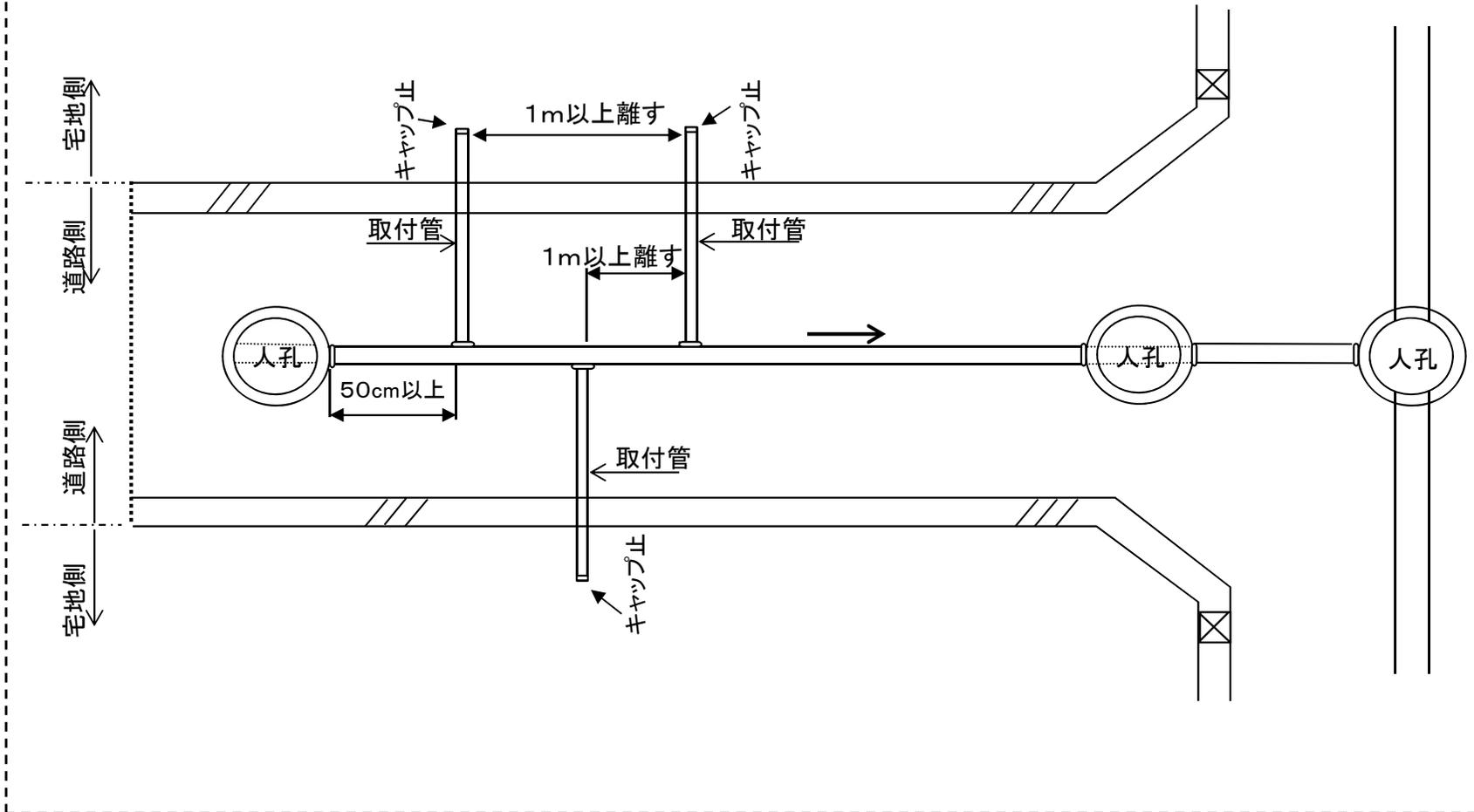


断面図



※構造物（道路側溝、街渠等）直下のすかし掘りは禁止する。

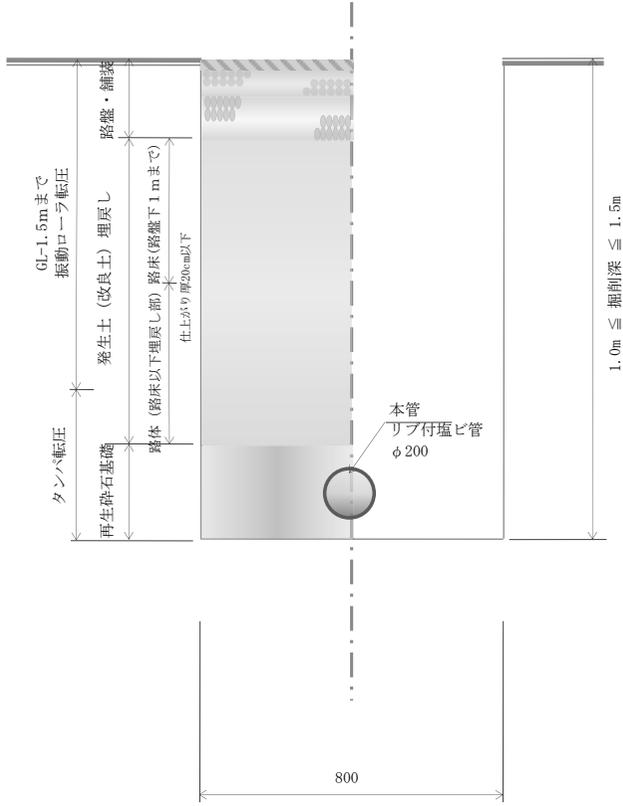
取付管標準図



管路土留工標準図

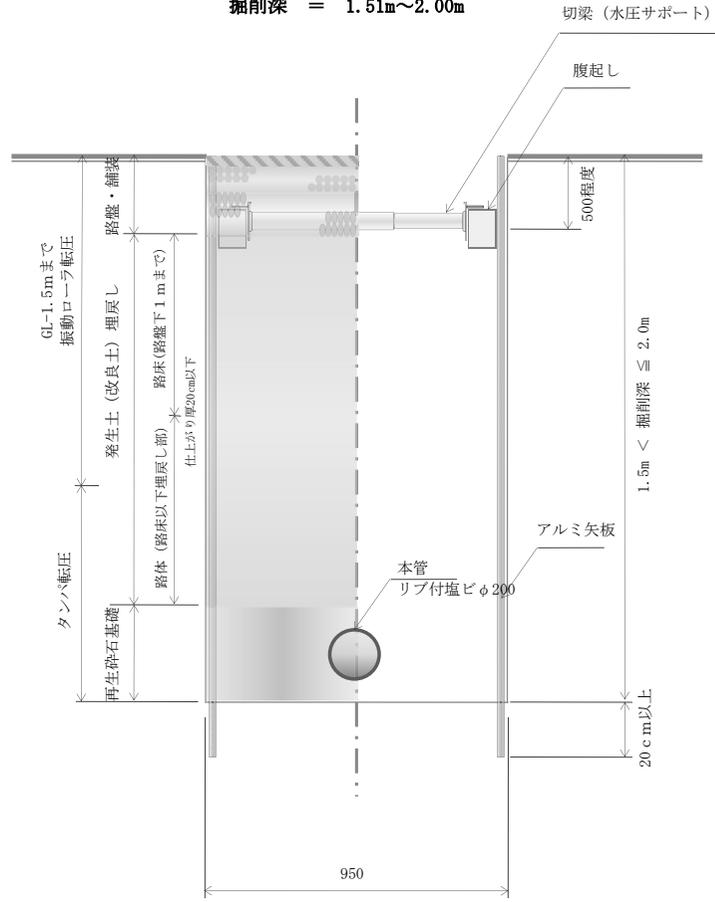
土留無し

掘削深 = ~ 1.50m



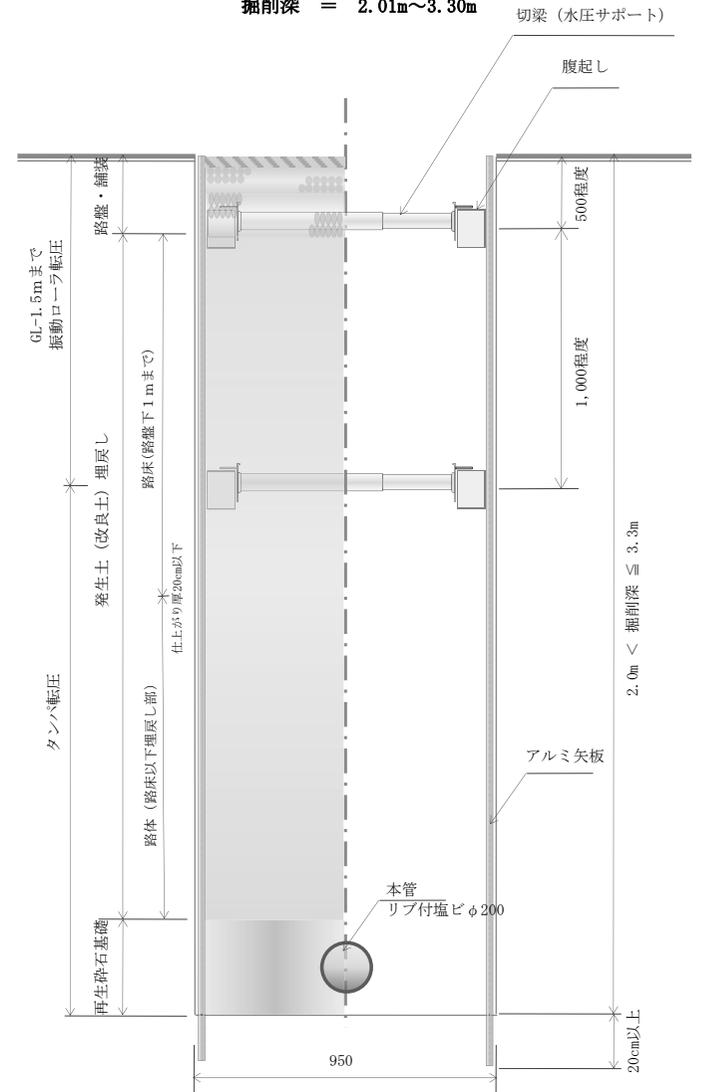
アルミ矢板2.0m~2.5m 1段 支保工

掘削深 = 1.51m~2.00m



アルミ矢板2.5m~3.5m 2段 支保工

掘削深 = 2.01m~3.30m



上尾市土木工事特記仕様書

(趣旨)

第1条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、工事に関し必要な事項を定めるものとする。

(適用)

第2条 この特記仕様書は、上尾市土木工事に適用する。

(共通事項)

第3条 受注者は、「資源の有効な利用の促進に関する法律（平成3年法律第48号。以下「資源有効利用促進法」という。）等の規定により、「再生資源利用計画」、「再生資源利用促進計画」の作成を要する工事については、原則、COBRISでの入力を行い、以下の書類を提出するとともにこれらの記録を保存する。

(1) 施工計画作成時

「再生資源利用計画書」、「再生資源利用促進計画書」及び「工事登録証明書」（COBRISで入力したことの証明）

(2) 工事完了時

「再生資源利用実施書」、「再生資源利用促進実施書」及び「工事登録証明書」（COBRISで入力したことの証明）

2 受注者は、工事の施工前に前項第1号に掲げる「再生資源利用計画書」及び「再生資源利用促進計画書」の内容について、発注者へ説明しなければならない。

3 受注者は前項の説明を実施した後、当該計画を公衆の見えやすい場所へ掲示するものとする。

4 受注者は、施工計画書に建設廃棄物の処理計画を添付するものとする。
なお、建設廃棄物の処分にあたり、排出事業者は処分業者と建設廃棄物処理委託契約を締結し、同契約書の写しを処理計画に添付するものとする。
また、収集運搬業務を収集運搬業者に委託する場合は、別に収集運搬業者と建設廃棄物処理委託契約を締結するものとする。

5 排出事業者が建設廃棄物の処理を委託する場合には、産業廃棄物管理票（紙マニフェスト）または電子マニフェストにより管理しなければならない。

ア 紙マニフェストの場合は、建設系廃棄物マニフェストA票、B2票、D票、E票を監督員に提示し、確認を受けるとともに、D票、E票の写しを提出する。また、工事検査時には原本を提示しなければならない。

イ 電子マニフェストの場合は、マニフェスト情報登録証明、受渡確認票を監督員に提示し、確認を受ける。また、工事検査時には受渡確認票及び一覧表を提示しなければならない。

6 受注者は、工事の完成後に発注者から請求があったときは、第1項第2号に掲げる「再生資源利用実施書」及び「再生資源利用促進実施書」に基づき、当該実施状況を報告しなければならない。

(受領書の交付)

第4条 受注者は、土砂を再生資源利用計画に記載した搬入元から搬入したときは、法令等に基づき、速やかに受領書を搬入元に交付しなければならない。

(再生資源利用促進計画を作成する上での確認事項)

第5条 受注者は、再生資源利用促進計画の作成に当たり、建設発生土を工事現場から搬出する場合は、工事現場内の土地の掘削その他の形質の変更に関して発注者等が行った土壌汚染対策法等の手続き状況や、搬出先が宅地造成及び特定盛土等規制法の許可地等であるなど適正であることについて、法令等に基づき確認しなければならない。

また、確認結果は再生資源利用促進計画に添付するとともに、工事現場において公衆の見やすい場所に掲げなければならない。

(建設発生土の運搬を行う者に対する通知)

第6条 受注者は、建設現場等から土砂搬出を他の者に委託しようとするときは、「再生資源利用促進計画」に記載した事項（搬出先の名称及び所在地、搬出量、その他法令に基づく事項）と「第5条再生資源利用促進計画を作成する上での確認事項」等で行った確認結果を、委託した搬出者に対して、法令等に基づいて通知しなければならない。

(建設発生土の搬出先に対する受領書の交付請求等)

第7条 受注者は、建設発生土を再生資源利用促進計画に記載した搬出先へ搬出したときは、法令等に基づき、速やかに搬出先の管理者に受領書の交付を求め、受領書に記載された事項が再生資源利用促進計画に記載した内容と一致することを確認するとともに、監督職員から請求があった場合は、受領書の写しを提出しなければならない。

(建設発生土の搬出)

第8条 建設発生土は、（別添1）に記載した土質改良プラントのいずれかにおいて処分するものとする。

2 受注者は、規定様式により搬出前に搬出先市町村の建設発生土担当窓口

あてに建設発生土の搬出情報を郵送・FAX等で提供し、その写しを監督員に提出するものとする。

- 3 第1項の規定にかかわらず、事前に発注者の承諾を得た場合にあっては、(別添1)に記載した土質改良プラント以外の施設において、建設発生土を処分することができる。
- 4 いずれの処分地を選定した場合にあっては、設計変更は行わない。ただし、現場条件や搬出先の事情等、不可効力により、受注者が遠方の処分地を選定したと発注者が認めたときは、設計変更を行うものとする。

(建設廃棄物の再資源化等)

第9条 受注者は、「建設工事に係る資材の再資源化等に関する法律」(平成12年法律第104号。以下「建設リサイクル法」という。)に基づいて、特定建設資材廃棄物を再資源化のための施設に搬入する場合は、適切な施設に搬入しなければならない。なお、特定建設資材廃棄物とは、特定建設資材(コンクリート、コンクリート及び鉄から成る建設資材、木材、アスファルト・コンクリート)が廃棄物となったものである。

- 2 受注者は、契約前に作成した「分別解体等の計画等」を施工計画書に添付して提出するものとする。
- 3 受注者は、特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了したときは、建設リサイクル法第18条第1項に基づき、以下の事項等を別紙「再資源化等報告書」に記載し、発注者に報告しなければならない。

- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等が完了した年月日
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等をした施設の名称及び所在地
- ・ 特定建設資材廃棄物の再資源化等に要した費用

また、同条第1項に基づき、特定建設資材廃棄物の再資源化等の実施状況に関する記録を作成し、保存しなければならない。

なお、資源有効利用促進法等に基づく再生資源利用[促進]実施書を作成している場合は、その写しを参考資料として報告に添付するものとする。

- 4 受注者は、工事の施工に当たっては、「彩の国建設リサイクル実施指針」を遵守し、建設資材廃棄物の再資源化等に努め、廃棄物の減量を図らなければならない。

(再生資源の利用)

第10条 下記の再生資材を、備考欄の部分に利用すること。

資 材 名	規 格	備 考
再生アスコン	(13)-50, (20)-50	表層及び基層等
再生粒調碎石	40mm以下	車道路盤等
再生切込碎石	40mm以下	車道及び歩道路盤等
再生砂	細粒分含有率50%未満	歩道等
再生骨材生コンクリート	L 18-10-20BB	均しコンクリート等

なお、現場から40kmの範囲の再資源化のための施設から供給が困難な

場合は、新材への設計変更の対象とする。

(ゼロ・エミッション工事の推進)

第11条 工事の施工にあたっては、ゼロエミッション工事の推進に努めることとする。

(CORINS 登録)

第12条 工事請負額 500 万円以上の工事については、CORINS 登録すること。

(法定外の労災保険の付保)

第13条 受注者は法定外の労災保険に付さなければならない。

(管路埋戻土の運搬距離)

第14条 受注者は、工事箇所から管路埋戻に使用する発生土の仮置き場までの運搬経路及び距離を示した書類を提出すること。また、仮置き場を変更した場合は、速やかに変更後の書類を提出すること。

2 選定した仮置き場までの距離が設計距離を超える場合にあっては、設計変更は行わない。ただし、設計距離を下回る場合は、設計変更の対象とする。

(公道上の施工)

第15条 受注者は、第1条の規定によらず、公道上で工事を施工するにあたり、国道にあっては道路占用工事共通指示書（平成21年10月1日付け国関東政第254号関東地方整備局長通達）、県道にあっては道路占用工事標準条件書、市道にあっては道路占用工事施行に関する標準条件書を準拠して施工すること。

(週休2日制適用工事)

第16条 本工事は、上尾市「週休2日制適用工事（発注者指定型及び現場閉所型）」の試行対象工事である。

試行の実施は、上尾市「週休2日制適用工事」試行要領によるものとする。

試行要領は、上尾市役所ホームページで確認のこと。

上尾市役所ホームページ

(<https://www.city.ageo.lg.jp/page/355165.html>)

工事の施工管理に関する特記仕様書

本工事の施工管理については、上尾市工事請負契約約款、その他関係法規を遵守すること。

また、埼玉県土木工事实務要覧の仕様書編、施工編についても、埼玉県を上尾市に読み替えて工事の施工管理にあたること。

(占有物件切回し工事等の施工管理)

受注者は、本工事に伴い道路内の既存占有物件切回し工事等を施工する必要が生じた場合、発注者と協議を行うこと。

電子納品に関する特記仕様書

(適用)

第1条 本工事は、電子納品対象工事とする。電子納品とは、測量、調査、設計、工事などの各業務段階の最終成果を電子データで納品することをいう。

(電子成果品の作成)

第2条 成果品は、国土交通省の各電子納品要領・基準及び、「上尾市電子納品運用ガイドライン」に示された内容に基づいて作成する。

(電子成果品の提出)

第3条 成果品は、「上尾市電子納品運用ガイドライン」に基づいて作成した電子データを電子媒体(CD-R)で2部提出する。なお、電子納品対象外の書類は紙媒体により1部提出する。

(電子成果品の確認)

第4条 成果品の提出の際には、国土交通省作成の「電子納品チェックシステム」によるチェックを行い、エラーがないことを確認する。また、最新の定義データに更新したウイルス対策ソフトを用いてウイルスチェックを実施したうえで提出する。

舗装版切断時に発生する濁水の処理にかかる特記仕様書

(趣旨)

第 1 条 この特記仕様書は、埼玉県土木工事共通仕様書に定めるもののほか、舗装版切断時に発生する濁水の処理に関し必要な事項を定めるものとする。ただし、濁水を生じないなど環境に配慮した工法があり、発注者が認めた場合は、この特記仕様書によらなくてよい。

(適用)

第 2 条 この特記仕様書は、上尾市土木工事に適用する。

(処理方法)

第 3 条 受注者は、舗装版切断作業を行いながら濁水を吸引のうねタンクに貯留し、作業後速やかに、排水を処理施設へ運搬し処分する。

(条件)

第 4 条 受注者は、濁水を搬入する業者は、産業廃棄物の汚泥の中間処分業の許可を受けている事業者で、搬入業者が産業廃棄物管理票（マニフェスト）にて管理できるものから選定する。

- 2 濁水の運搬は、受注者が行うこととする。ただし、やむを得ない理由があると監督員が認めた場合は、濁水の運搬を、産業廃棄物の汚泥の運搬許可のある業者に委託することができる。

(提出書類)

第 5 条 受注者は、施工計画書に舗装版切断時に発生する濁水の収集・運搬・処理に関する計画書、受注者と処分業者との契約書の写し及び処分業者の許可証の写しを添付すること。

また、受注者は、濁水の運搬を、産業廃棄物の汚泥の運搬許可のある業者に委託した場合は、受注者と運搬業者との契約書の写し及び運搬業者の許可証の写しを添付すること。

- 2 受注者は、工事完了後速やかに産業廃棄物管理票（マニフェスト）の D 票及び E 票の写しを監督員に提出すること。

また、受注者は、濁水の運搬を、産業廃棄物の汚泥の運搬許可のある業者に委託した場合は、B2 票の写しも監督員に提出すること。

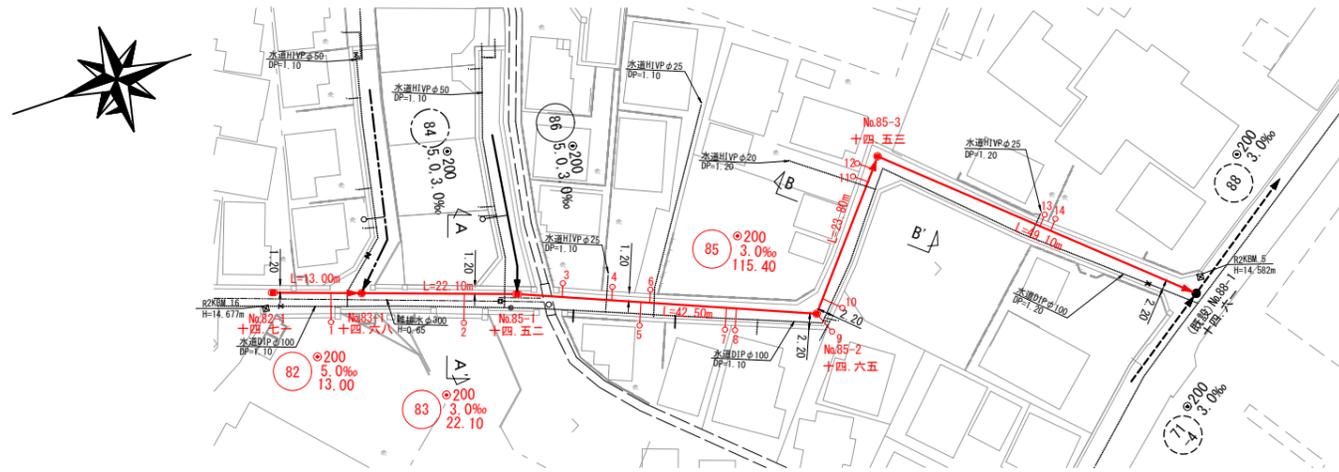
指定処分先一覧

※積算条件に用いる運搬距離は、当該現場から最短距離に位置する処分地を選定し算出しており、受注者が下記一覧より選定した処分地に応じて設計変更するものではない。

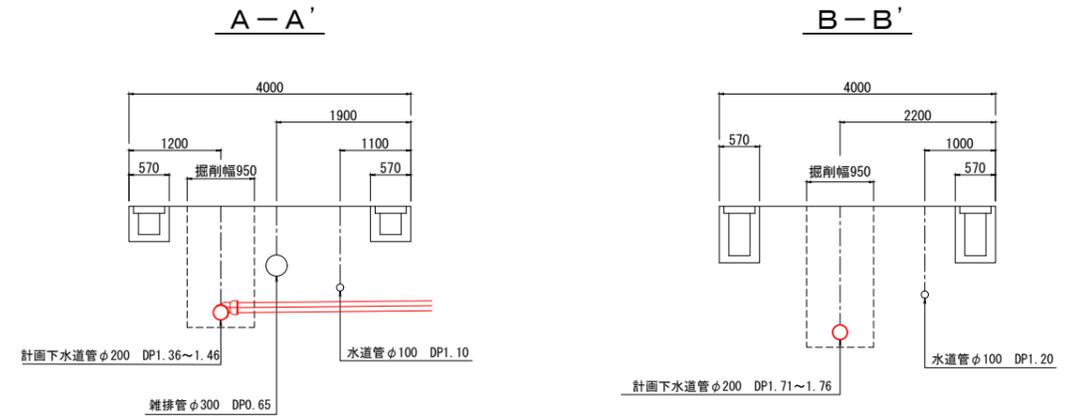
プラント会社名	処分地
(株)サンエコセンター	さいたま市見沼区片柳 1-368-4
(株)オザワ 天沼プラント	さいたま市大宮区天沼町 2-1258
(株)関根商店 三橋改良土センター	さいたま市西区三橋 5-1768
五葉建材(株) エコプラザさいたま	戸田市笹目 5-1-7
土リサイクルセンター(株) 川口プラント	川口市西新井宿 1374
関口工業(株)・三立建設(株)共同企業体 朝霞リサイクルステーション	朝霞市上内間木 503-6
(株)祥和コーポレーション 埼玉改良土センター	新座市野火止 3-2-33
(株)ウインテック・関口工業(株)共同企業体 和光リサイクルステーション	和光市新倉 8-22-16
柳沢コンクリート工業(株) 埼玉中央改良土プラント	桶川市川田谷 793
野崎興業(株) エコリサイクルプラント	北足立郡伊奈町小室 4830-1
木村建材工業(株) リサイクルセンター	川越市中福 918-1
(株)ホートー 川越リサイクルプラント	川越市下赤坂 1800-3
リコ・スタイル(株) 三芳改良土プラント	入間郡三芳町上富 196-2
(株)加藤建設工業 武蔵プラント	日高市上鹿山 795-3
(株)春日部資材 彩の国改良土プラント	春日部市下大增新田 281-1

(有)彩光 草加市プラント	草加市柿木町 1 0 9 6 - 1
須合建設(株) ミサト改良土センター	三郷市インター南 1 - 2 - 2 0
(株)埼玉車輛 改良土プラント	草加市長栄 1 - 6 3 0 - 1
(有)荻宿興業 蓮田土質改良プラント	蓮田市閩戸 5 7 6 - 1

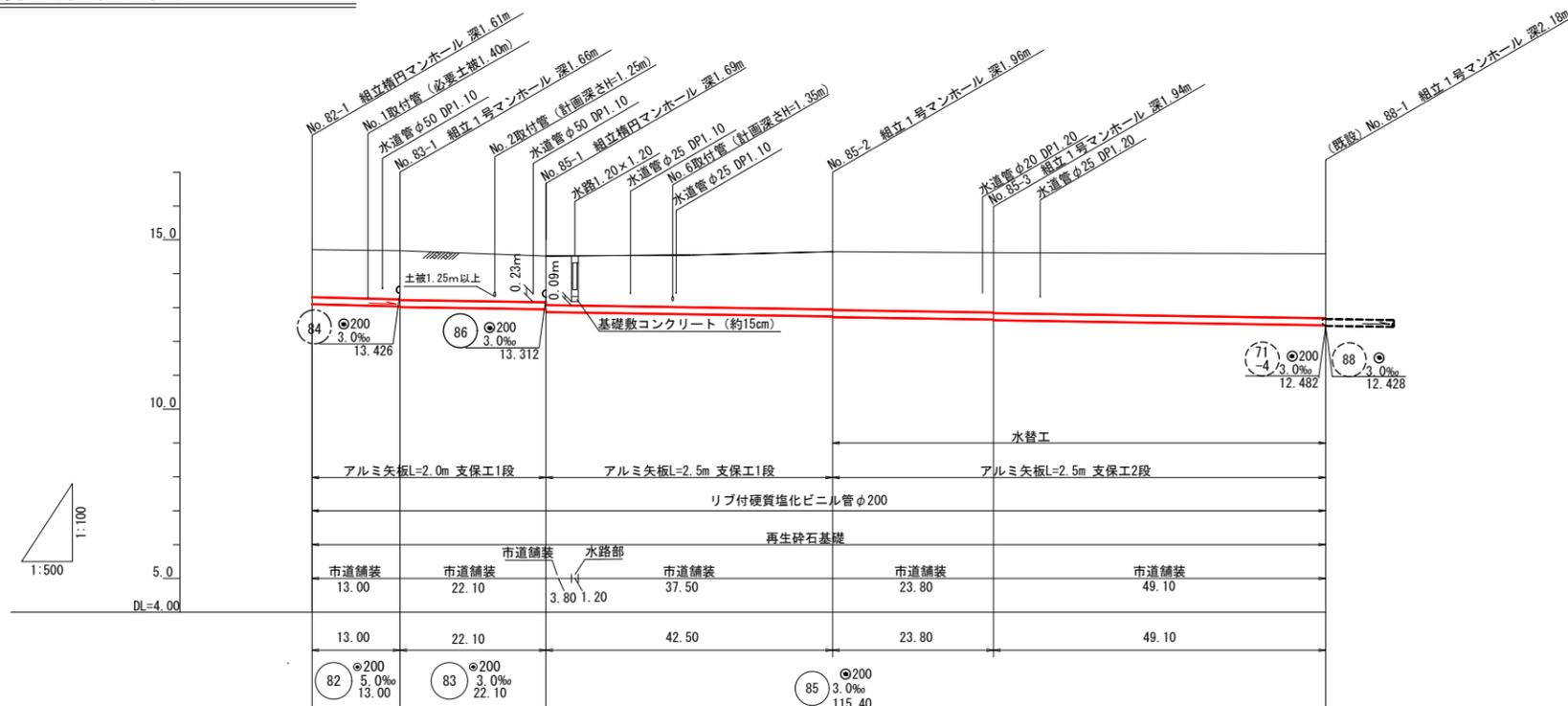
平面図 縮尺 1:500



横断面図 縮尺 1:50

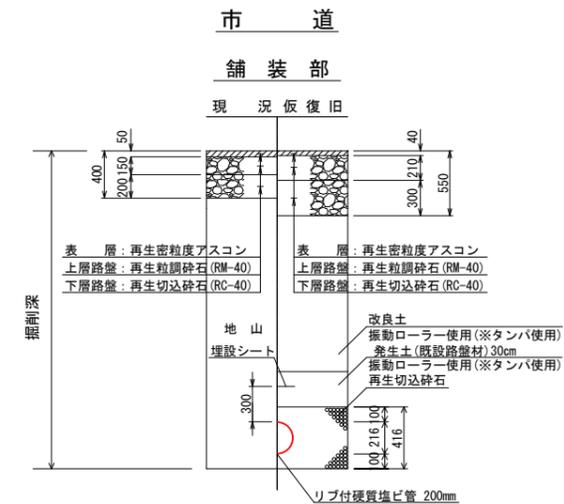


縦断面図 縮尺 縦=1:100 横=1:500



組成図 縮尺 1:30

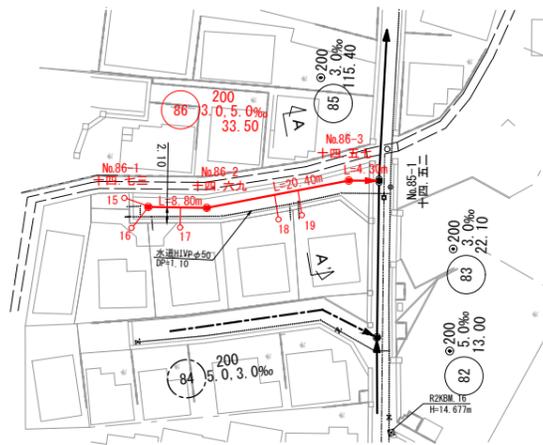
※掘削深GL=-1500からは、転圧をタンパにて実施する。



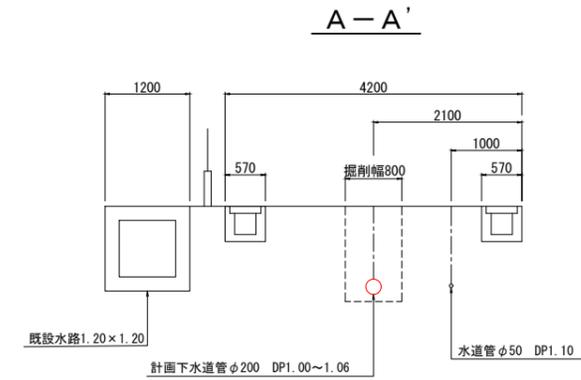
地盤高	14.71	14.68	14.52	14.65	14.53	14.61
掘削深	1.72	1.75	1.77	1.68	2.05	2.27
土被り	1.40	1.44	1.46	1.74	1.71	1.95
管底高	13.102	13.037	13.017	12.951	12.615	12.448 (12.428)
単距離	0.00	13.00	22.10	42.50	23.80	49.10
追加距離	0.00	13.00	35.10	77.60	101.40	150.50

年度	令和7年度	上尾公共下水道
工事名	7-3公共地頭方(補)汚水管渠築造工事	
工事箇所	上尾市大字地頭方地内	
図面名	平面図・縦断面図・横断面図・組成図	
縮尺	図示	図面番号 1 / 3
上尾市上下水道部下水道施設課		

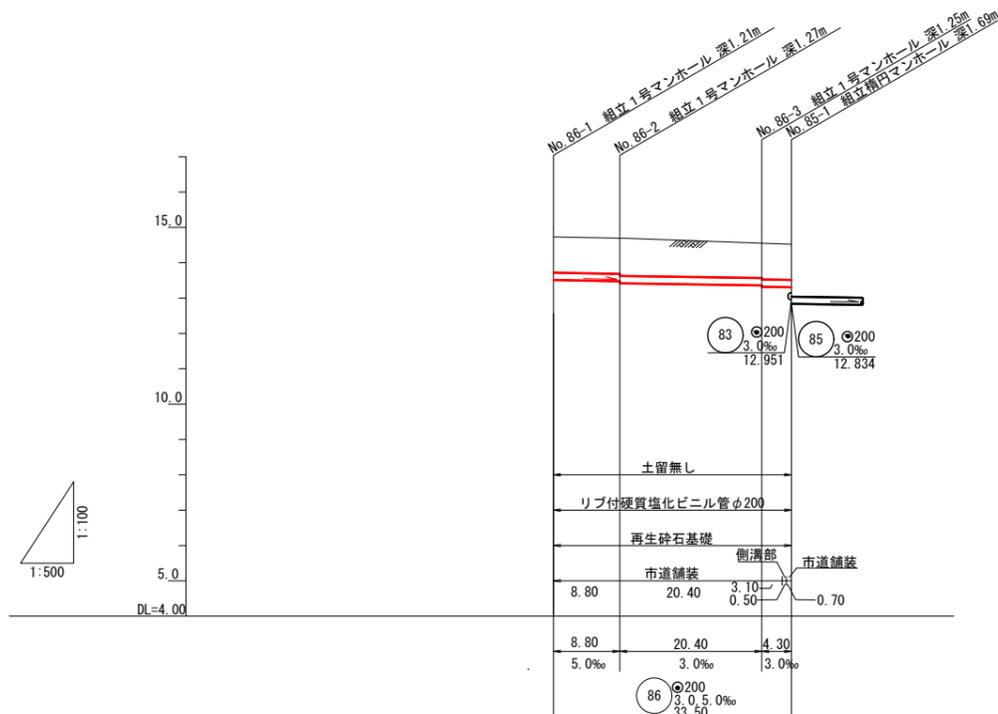
平面図 縮尺 1:500



横断面図 縮尺 1:50



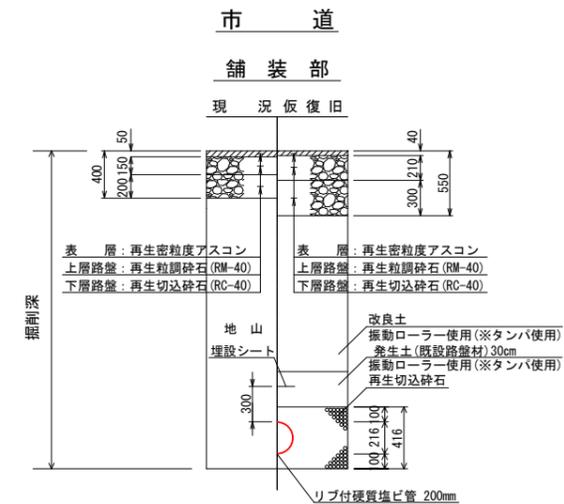
縦断面図 縮尺 縦=1:100 横=1:500



地盤高		14.73	14.69	14.57	14.52
掘削深		1.32	1.32 1.38	1.32	1.35 1.32
土被り		1.00	1.00 1.06	1.00	1.04 1.00
管底高		13.522	13.478 13.325	13.382	13.312 13.312 (12.834)
単距離		0.00	8.80	20.40	4.30
追加距離		0.00	8.80	29.20	33.50

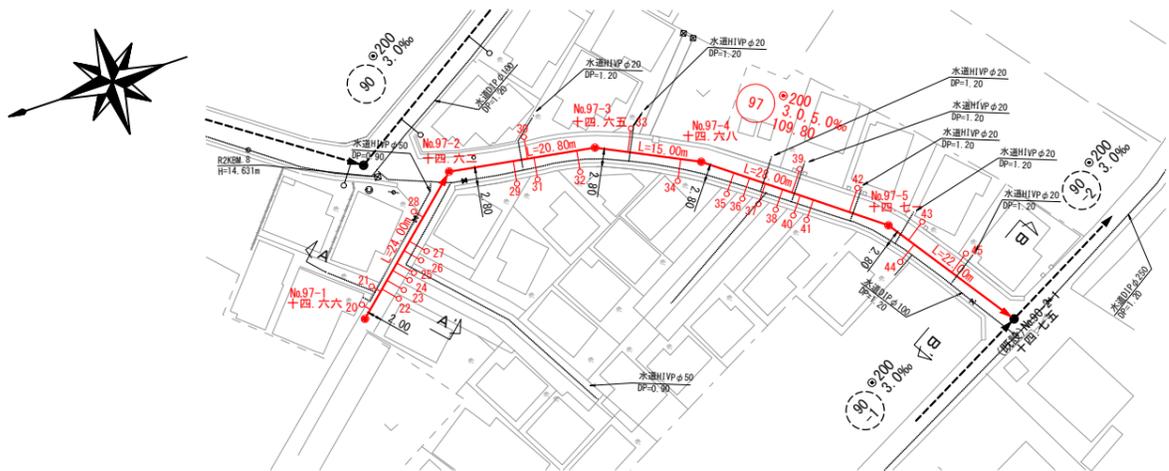
組成図 縮尺 1:30

※掘削深GL=-1500からは、転圧をタンパにて実施する。

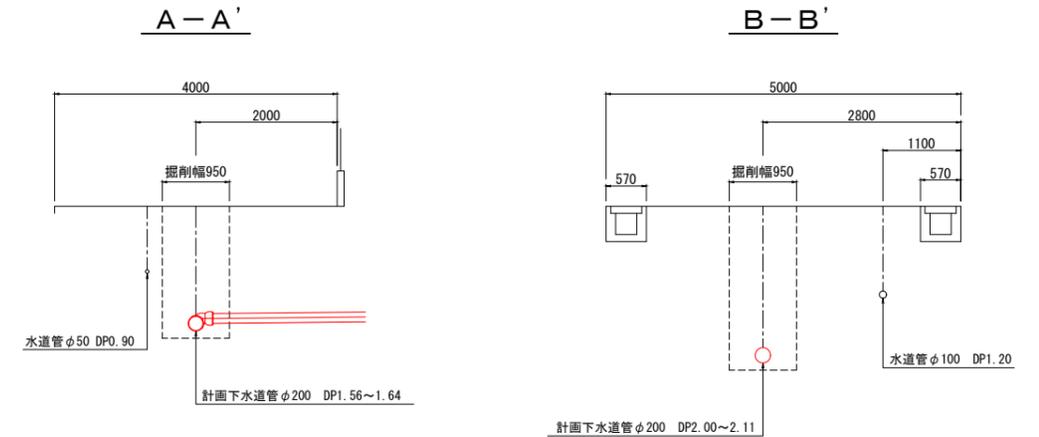


年度	令和7年度	上尾公共下水道
工事名	7-3公共地頭方(補)汚水管渠築造工事	
工事箇所	上尾市大字地頭方地内	
図面名	平面図・縦断面図・横断面図・組成図	
縮尺	図示	図面番号 2 / 3
上尾市上下水道部下水道施設課		

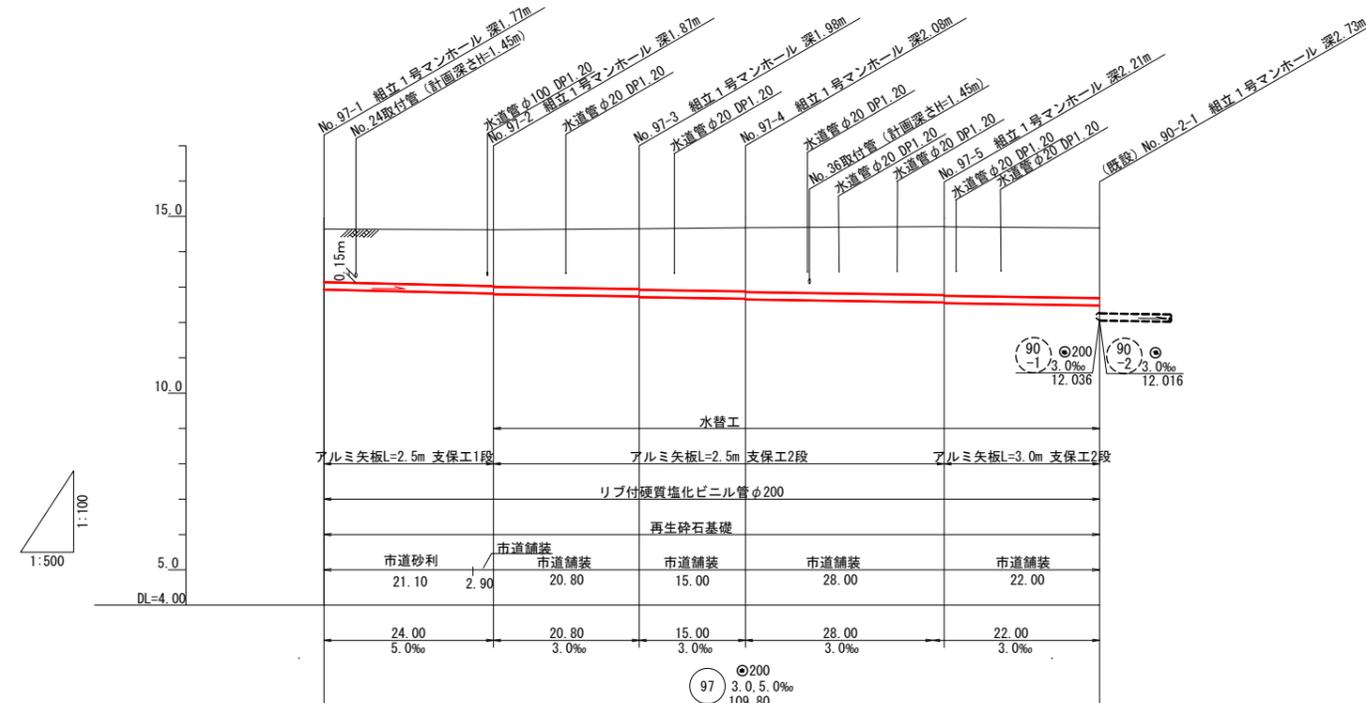
平面図 縮尺 1:500



横断面図 縮尺 1:50



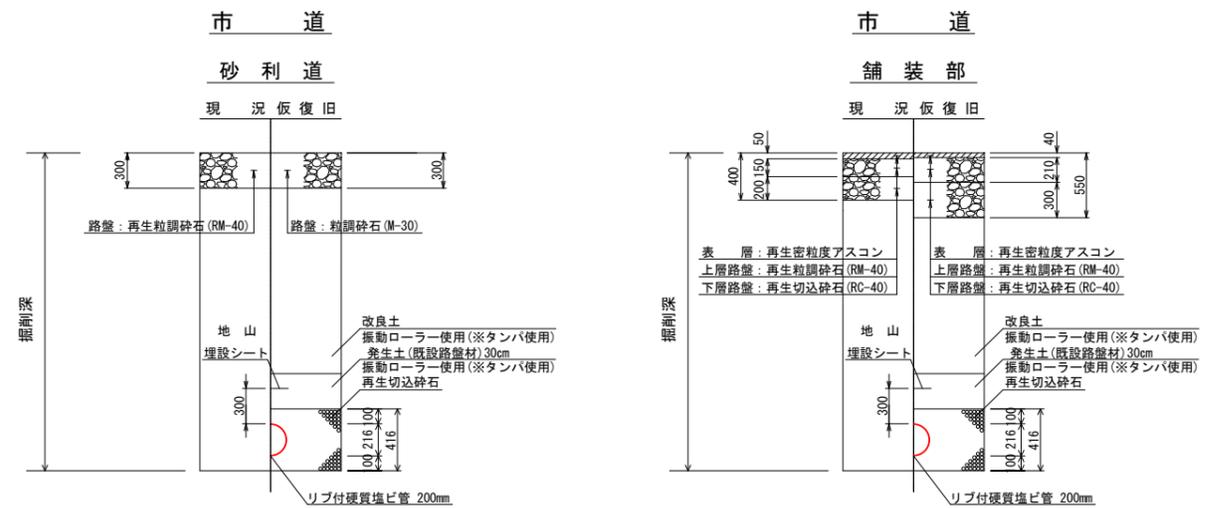
縦断面図 縮尺 縦=1:100 横=1:500



地盤高	14.66	14.62	14.65	14.68	14.71	14.75
掘削深	1.88	1.96 1.98	2.07 2.09	2.17 2.19	2.30 2.32	2.43
土被り	1.56	1.64 1.66	1.75 1.77	1.85 1.87	1.98 2.00	2.11
管底高	12.880	12.770 12.750	12.688 12.688	12.623 12.603	12.519 12.499	12.433 (12.016)
単距離	0.00	24.00	20.80	15.00	28.00	22.00
追加距離	0.00	24.00	44.80	59.80	87.80	109.80

組成図 縮尺 1:30

※掘削深GL=-1500からは、転圧をタンパにて実施する。



年度	令和7年度	上尾公共下水道
工事名	7-3公共地頭方(補)汚水管渠築造工事	
工事箇所	上尾市大字地頭方内	
図面名	平面図・縦断面図・横断面図・組成図	
縮尺	図示	図面番号 3 / 3
上尾市上下水道部下水道施設課		